SEKISUI

セキスイ熱膨張耐火材

フィブロック®

ケーブル区画貫通措置部材

火災発生時に膨張、
断熱層を形成する耐火材。

◆ホームページのご案内◆

フィブロックホームページ　http://www.sekisui.co.jp/fp/

認定シール・消防評定マーク・評定一括プレートについて

フィブロック各製品に同梱の取扱説明書記載の請求書に必要事項を
ご記入、押印のうえファックスにてご請求ください。

⚠ 注意事項

●認定書、評定書を確認の上、取扱説明書に従って正しく施工してください。
●紫外線や水のかかるところや高温多湿の環境下での使用は避けてください。
●防水機能はありません。必要な場合には別途、防水処理を行ってください。
●ケーブルや電線管の支持機能はありません。別途、支持固定を行ってください。
●内線規定を守って、施工してください。
●区画貫通措置以外の目的には使用しないでください。
●必要に応じて、保護具を着用してください。
●残材や使用後の廃材の処分は、法令及び地方自治体の条例に従ってください。

CONTENTS

フィブロックのホームページのご案内 …… P1
フィブロックの特長・用途 …… P3
鋼製電線管用 …… P5
PF管・ケーブル貫通用 …… P10
PF管・ケーブル貫通用 コンセントボックス部貫通 …… P15
PF管・ケーブル貫通用 コンセントボックス　SW用キット …… P16
PF管・ケーブル貫通用 CD管埋設（サブウェイ）工法貫通/耐火パテ …… P19
丸穴貫通（床用） …… P20
ケーブルラック・バスダクト貫通用（プロセレクト） …… P21
バスダクト貫通用 …… P25
ケーブル延焼防止シート …… P27
法令解説 …… P28
Q&A集 …… P30

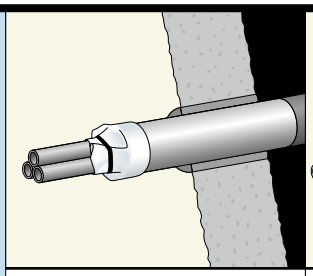
適用範囲早見表（詳しくは各認定書、各性能評定書をご確認ください）

開口部の形状	貫通する配管等	製品名	貫通防火区画種						掲載ページ
			壁				床		
			ALC	コンクリート	中空壁	片壁 強化せっこうボード	ALC	コンクリート	
丸穴	鋼製電線管貫通	鋼製電線管用 φ39用テープ　セキスイ耐火パテ φ75用テープ φ104用テープ	○	○	○	○	○	○	5～9
	PF・CD管貫通（壁）	PF管テープ PF管シート セキスイ耐火パテ	○	○	○	○	—	—	10～12 ・18
	ケーブル直接貫通（壁）								
	コンセントボックス貫通 （PF・CD管、ケーブル直接）		×	○ （PF・CD貫通のみ）	○	×			15
	コンセントボックス貫通　SW用	コンセントボックスSW用　キット キット内容/①耐火テープ②耐火シート	—	—	—	○			16～17
	スラブ埋設（サブウェイ）貫通 （CD管のみ）	PF 管テープ セキスイ耐火パテ	—	○	—	—	—	○	19
	PF・CD管、ケーブル直接	PF 管テープ PF 管シート	—	—	—	—	○	○	13・14
	PF・CD管貫通（床）	丸穴貫通 （床用）キット							20
	ケーブル直接貫通（床）								
角穴	ケーブルラック貫通	プロセレクトボード プロセレクトパテ プロセレクト支持金具	○	○	○	○	×	○	21・22
	バスダクト貫通（床）		—	—	—	—	×	○	23・24
	バスダクト貫通（壁・床）	BD外周テープ BDボード目地テープ BD充填シール BDボード	○	○	○	×	○	○	25～26

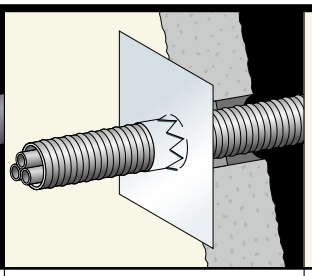
※ご採用の際には必ず各防火区画の、「壁・床厚」及び「開口サイズ」等をご確認のうえ、各認定書・各性能評定書の適用範囲内でのご使用を徹底ください。
（認定書、性能評定書は弊社ホームページからダウンロード頂けます。）

フィブロック施工イメージ

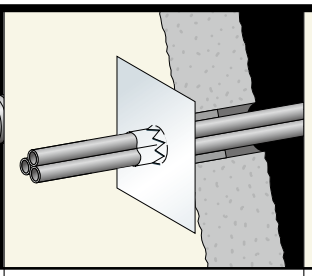
壁 ALC・RC



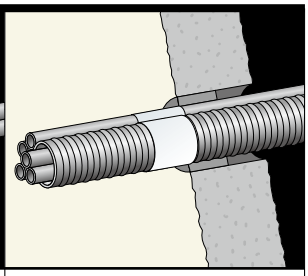
P5 PS060WL-0269 鋼製電線管用



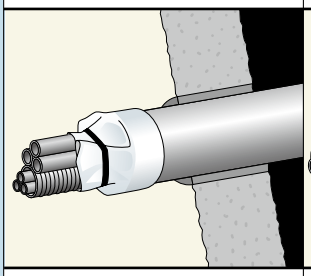
P10 PS060WL-0213 PF管・ケーブル貫通用



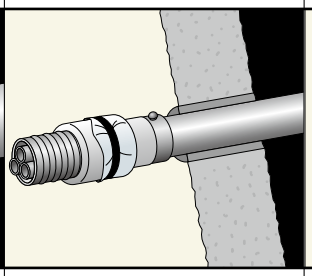
P10 PS060WL-0297 PF管・ケーブル貫通用



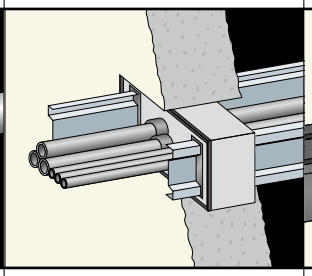
P10 PS060WL-0372・KK19-144号 PF管・ケーブル貫通用



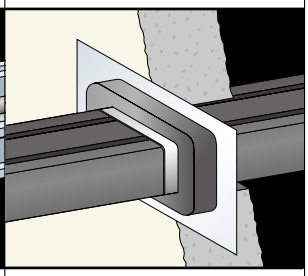
P7 PS060WL-0617 鋼製電線管用



P8 PS060WL-0611 鋼製電線管用

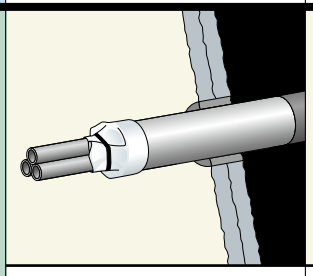


P21 PS060WL-0514 ケーブルラック貫通用プロセレクト

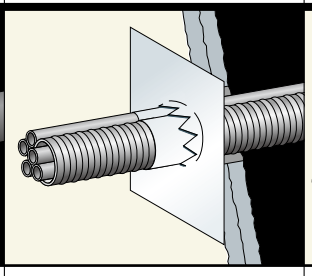


P25 PS060WL-0296 バスダクト貫通用

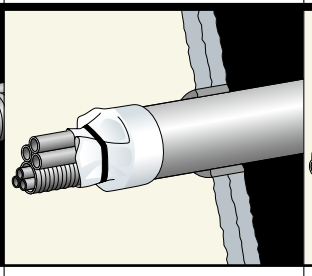
壁 片壁



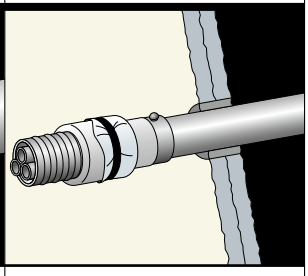
P5 PS060WL-0268 鋼製電線管用



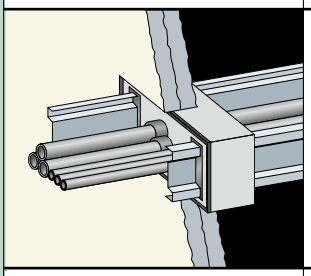
P10 PS060WL-0358 PF管・ケーブル貫通用



P7 PS060WL-0618 鋼製電線管用



P8 PS060WL-0610 鋼製電線管用



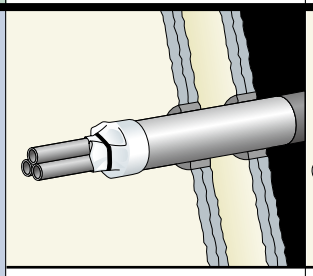
P21 PS060WL-0530 ケーブルラック貫通用プロセレクト

—

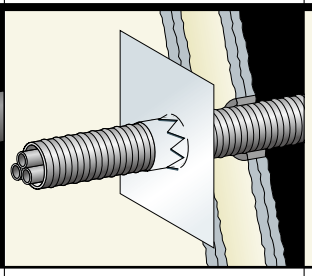
—

—

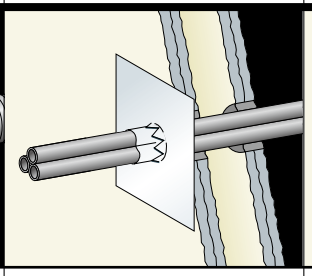
壁 中空壁



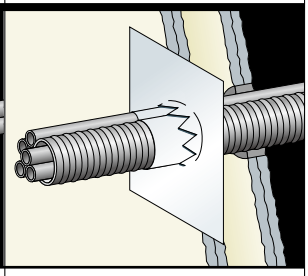
P5 PS060WL-0269 鋼製電線管用



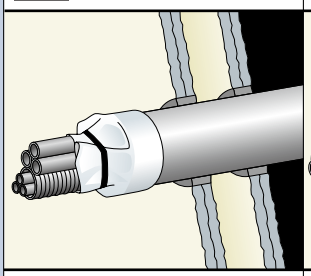
P10 PS060WL-0213 PF管・ケーブル貫通用



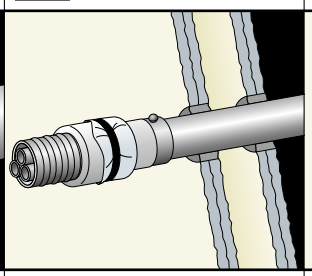
P10 PS060WL-0297 PF管・ケーブル貫通用



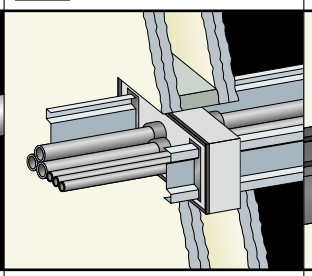
P10 PS060WL-0371・KK19-145号 PF管・ケーブル貫通用



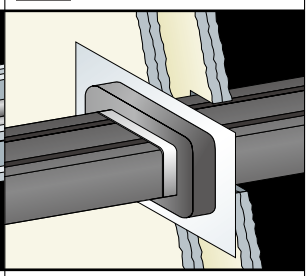
P7 PS060WL-0616 鋼製電線管用



P8 PS060WL-0612 鋼製電線管用

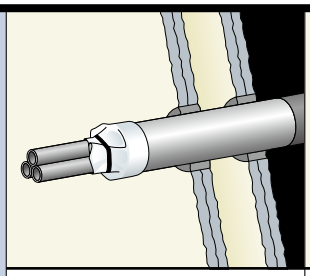


P21 PS060WL-0514 ケーブルラック貫通用プロセレクト

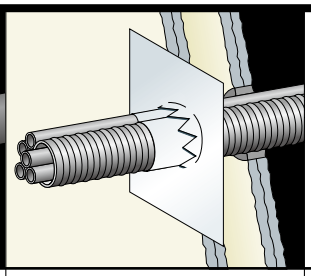


P25 PS060WL-0296 バスダクト貫通用

壁
中空壁
（45分）



P9 PS045WL-0568
鋼製電線管用

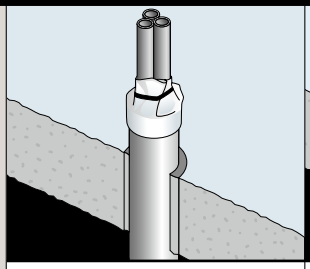


P18 PS045WL-0567
PF管・ケーブル貫通用

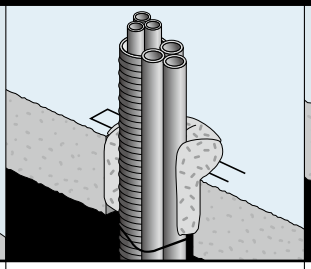
—

—

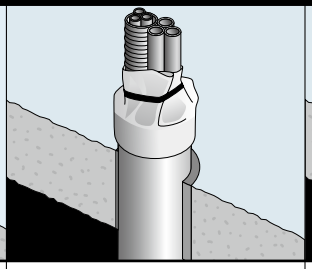
床
ALC・RC



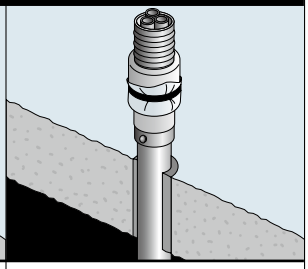
P5 PS060FL-0290
鋼製電線管用



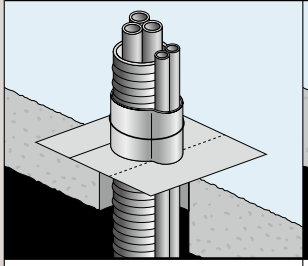
P20 PS060FL-0412
丸穴貫通（床用）



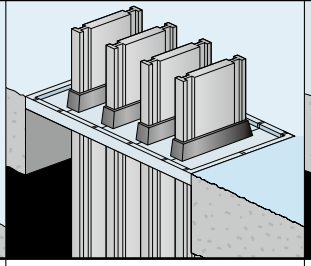
P7 PS060FL-0595
鋼製電線管用



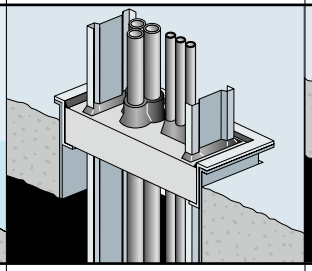
P8 PS060FL-0609
鋼製電線管用



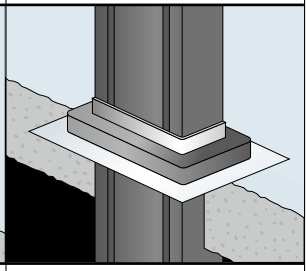
P13 PS060FL-0638
PF管・ケーブル貫通用



P23 PS060FL-0667
バスダクト貫通用プロセレクト

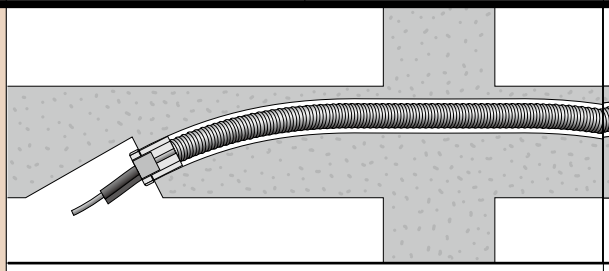


P21 PS060FL-0513
ケーブルラック貫通用プロセレクト

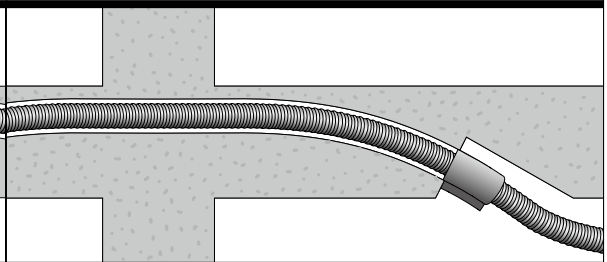


P25 PS060FL-0214
バスダクト貫通用

サブウェイ



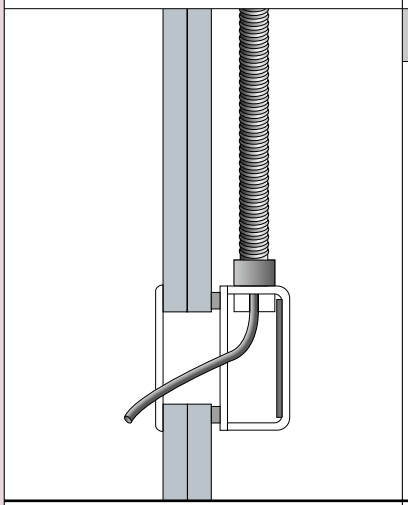
P19 KK21-003
PF管・ケーブル貫通用



P19 KK21-004
PF管・ケーブル貫通用

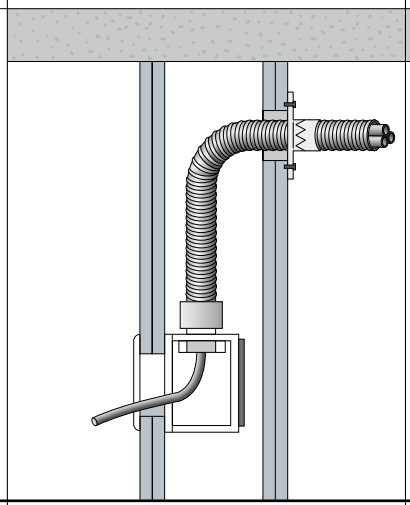
CBOX

片 壁



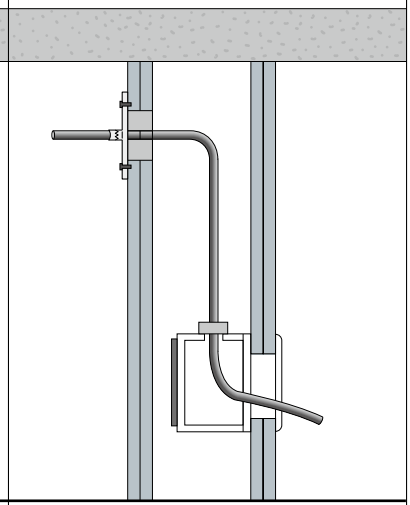
P16 PS060WL-0672
コンセントボックスSW用キット

中空壁



P15 PS060WL-0452
PF管・ケーブル貫通用

中空壁



P15 PS060WL-0453
PF管・ケーブル貫通用

セキスイ熱膨張耐火材

フィブロック®

ケーブル区画貫通措置部材

鋼製電線管用

国土交通大臣認定品　PS060WL-0268、PS060WL-0269、PS060ＦL-0290

壁・床を問わず片側だけで施工が完了します。

- テープを巻き付ける簡単な施工方法です。
- 乾式間仕切り壁に対応可能です。
- 71.4%の占積率が可能です。
- 小口径の電線管でも施工が確実です。

製品仕様

品　名	品　番	サイズ	梱包単位	
			個箱	外箱
φ39用テープ	TBCZ011	厚さ2㎜×幅60㎜×長さ2m	1巻/箱	12箱/ケース
φ75用テープ	TBCZ012	厚さ2㎜×幅100㎜×長さ2m	1巻/箱	6箱/ケース
φ104用テープ	TBCZ013	厚さ2㎜×幅150㎜×長さ2m	1巻/箱	6箱/ケース

＜参考＞ 製品1巻で施工できる箇所数

※テープ製品は継ぎ足してお使いいただけます。

品　名	サイズ	施工可能箇所数
φ39用テープ	φ19	22ケ所
	φ39	13ケ所
φ75用テープ	φ51	10ケ所
	φ75	7ケ所
φ104用テープ	φ104	4ケ所

適用範囲

●適用場所、国土交通大臣認定番号

適用場所	種　類	厚　さ	国土交通大臣認定番号
壁	中空壁	100㎜以上	PS060WL-0269
	ALC・コンクリート	70㎜以上	
	片壁	42㎜以上	PS060WL-0268
床	ALC	100㎜以上	PS060ＦL-0290
	コンクリート	70㎜以上	

※くわしくは認定書をご確認ください。

●用途／電気配線

●適用範囲

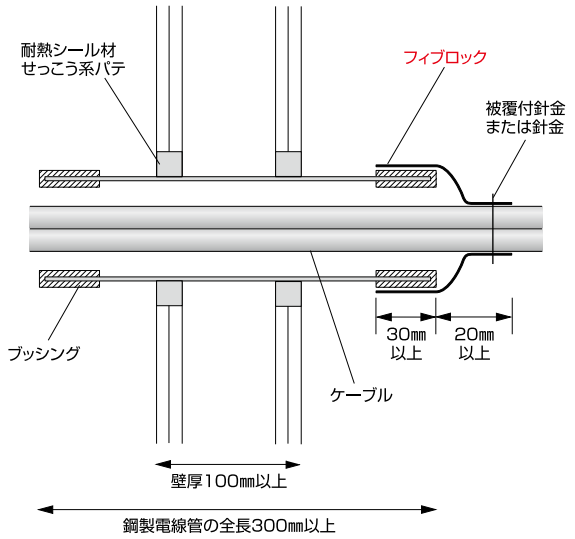
品　名	電線管サイズ	ケーブルサイズ	占積率
φ39用テープ	φ19～φ39	導体断面積325㎟以下	71.4%以下
φ75用テープ	φ51～φ75		
φ104用テープ	φ82～φ104		

※電線管内については、内線規定を守って施工してください。

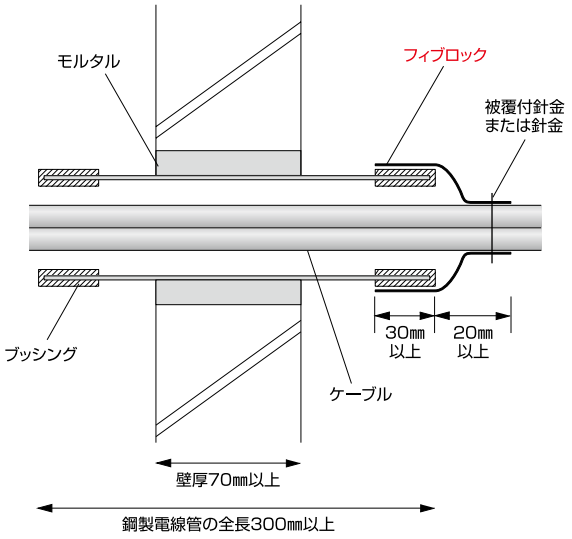
標準施工図

壁貫通の場合

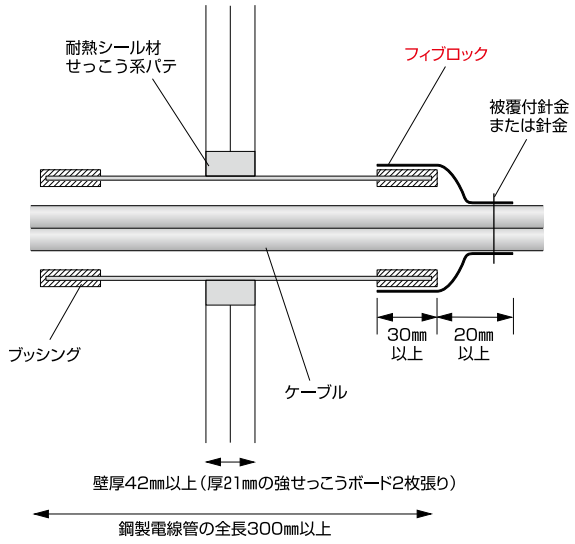
●PS060WL-0269の場合（中空壁）



●PS060WL-0269の場合（ALC・コンクリート）

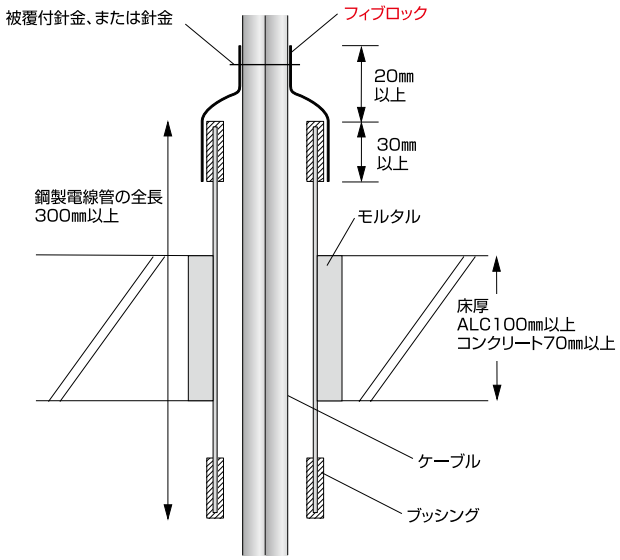


●PS060WL-0268の場合（片壁）



床貫通の場合

●PS060FL-0290の場合（ALC・コンクリート）



施工手順

①鋼製電線管の全長が300㎜以上であることを確認します。
②鋼製電線管のサイズに適応するフィブロックを用意します。
③壁の場合はいずれか片側、床の場合は床上のみフィブロックを隙間無く巻き付けます。 床下での施工の場合には P.7（PS060FL-0595）をご使用ください。
④被覆付き針金または針金で固定します。

セキスイ熱膨張耐火材

フィブロック®

ケーブル区画貫通措置部材

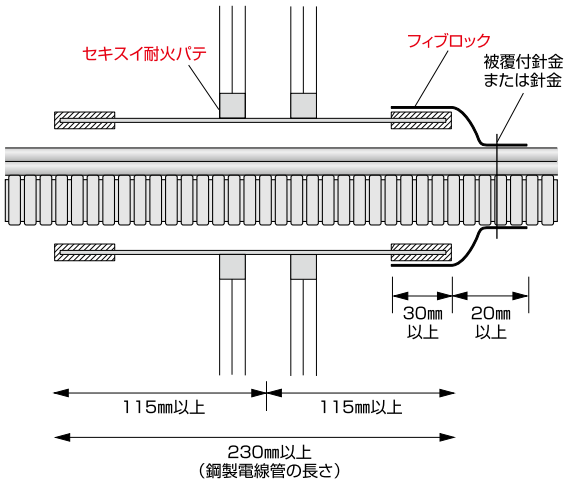
鋼製電線管用

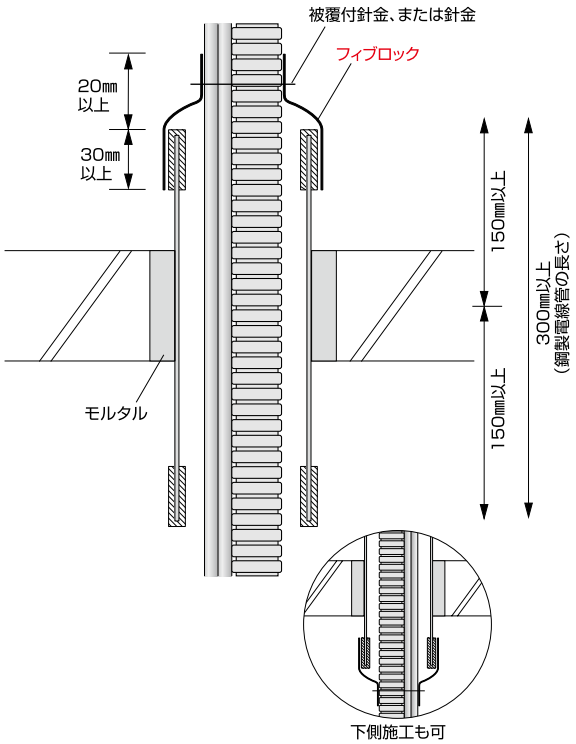
国土交通大臣認定品　PS060WL-0616、PS060WL-0617、PS060WL-0618、PS060FL-0595

鋼管内へのPF管の貫通にご使用いただけます。

- 木下地の中空壁にご使用いただけます。
- 床の下側施工が可能です。（上下可）

適用	仕　様		埋め戻し（充填材）	
	種　類	長　さ	種　類	厚　さ
壁	中空壁	80㎜以上	セキスイ耐火パテ	片側20㎜以上
	片壁	42㎜以上		42㎜以上
	RC・ALC	75㎜以上	モルタル	75㎜以上
床	RC・ALC	100㎜以上		100㎜以上





※中空壁・片壁には「セキスイ耐火パテ」（P19参照）以外は使用しないでください。

製品仕様

壁/床			壁			床
国土交通大臣認定番号			PS060WL-0616	PS060WL-0618	PS060WL-0617	PS060FL-0595
貫通開口寸法			φ173.4㎜以下			
壁または床の仕様			「国土交通大臣が指定もしくは認定した準耐火構造（60分）および耐火構造（60分）の壁」	片面強化せっこうボード重張／軽量鉄骨下地間仕切壁（Sウォール）	ALC壁 コンクリート壁	ALC床 コンクリート床
			厚80㎜以上中空壁（木質下地も可）	厚42㎜以上	厚75㎜以上	厚100㎜以上
電線管	鋼製	規　格	JIS C 8305			
		呼び径	呼び径104以下			
		長　さ	230㎜以上			300㎜以上
	樹脂製	規格・種類	JIS C 8411・CD管、PF管			
		呼び径（外径）	PF36（45.5㎜）以下・CD42（48㎜）以下			
ケーブル		導体断面積	325㎟以下			
		総導体断面積	1339㎟以下			
充填材			セキスイ耐火パテ		モルタル	

※くわしくは認定書をご確認ください。

ケーブル区画貫通措置部材

セキスイ熱膨張耐火材

フィブロック®

鋼製電線管用

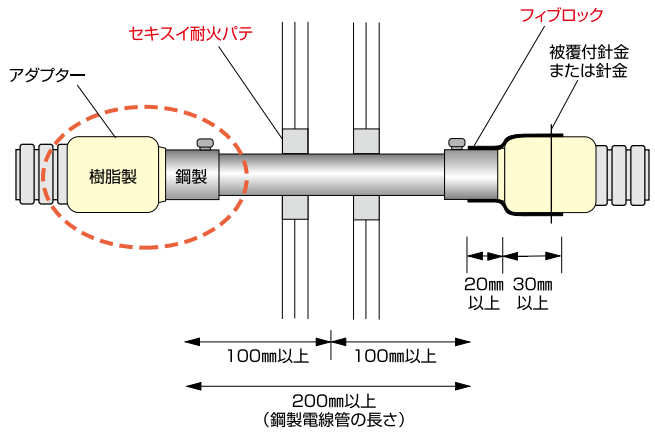
国土交通大臣認定品　PS060WL-0610、PS060WL-0611、PS060WL-0612、PS060FL-0609

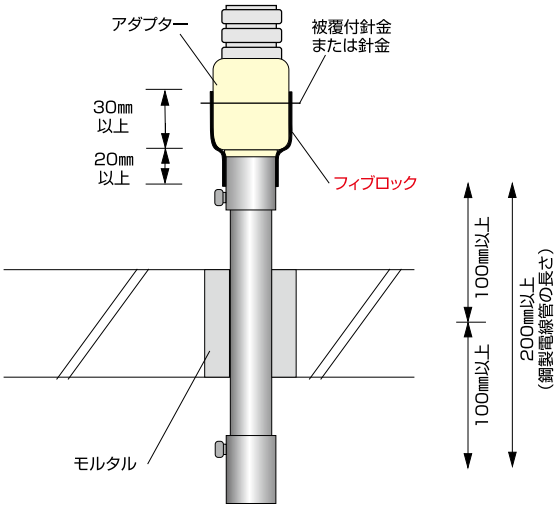
コネクター（異種管継手）にもご使用いただけます。

●使用できるアダプター／樹脂部の材質 ABS+PC・PVC・PP

●フィブロック施工箇所／壁のどちらか片側・床の上側

適用	仕　様		埋め戻し（充填材）	
	種　類	長　さ	種　類	厚　さ
壁	中空壁	80㎜以上	セキスイ耐火パテ	片側25㎜以上
	片壁	42㎜以上		42㎜以上
	RC・ALC	75㎜以上	モルタル	75㎜以上
床	RC・ALC	100㎜以上		100㎜以上





※中空壁・片壁には「セキスイ耐火パテ」（P19参照）以外は使用しないでください。

製品仕様

壁/床			壁			床
国土交通大臣認定番号			PS060WL-0612	PS060WL-0610	PS060WL-0611	PS060FL-0609
貫通開口寸法			φ98.1㎜以下			
壁または床の仕様			「国土交通大臣が指定もしくは認定した準耐火構造（60分）および耐火構造（60分）の壁」	片面強化せっこうボード重張／軽量鉄骨下地間仕切壁（Sウォール）	ALC壁 コンクリート壁	ALC床 コンクリート床
			厚80㎜以上中空壁（木質下地も可）	厚42㎜以上	厚75㎜以上	厚100㎜以上
電線管	鋼製	規　格	JIS C 8305			
		呼び径・長さ	呼び径39以下、200㎜以上			
	樹脂製	規格・種類	JIS C 8411・PF管のみ			
		呼び径（外径）	PF36（45.5㎜）以下			
アダプター		材　料	鋼製+樹脂製 樹脂部　①ABS+PC　②ABS+PVC　③ABS+PP			
ケーブル		導体断面積	38㎟以下			
		総導体断面積	159㎟以下			
充填材			セキスイ耐火パテ		モルタル	

※くわしくは認定書をご確認ください。

セキスイ熱膨張耐火材

フィブロック®

ケーブル区画貫通措置部材

鋼製電線管用

国土交通大臣認定品　PS045WL-0568

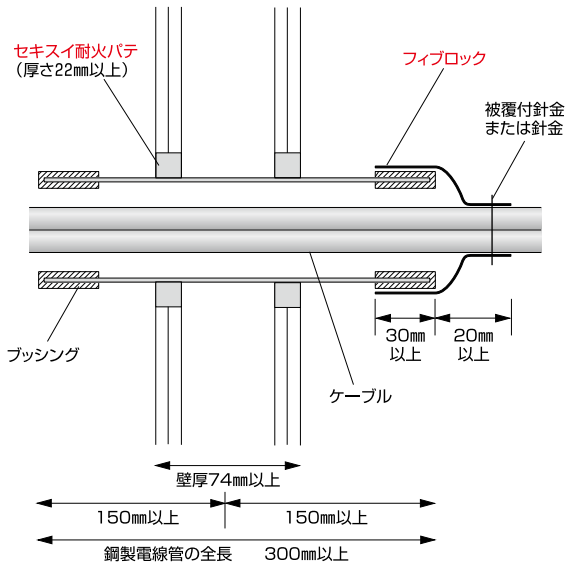
114条区画・木造共同住宅の界壁（準耐火45分の壁）などにご使用いただけます。

［対象となる建物］

- ●アパートの界壁
- ●学校、病院、福祉施設などの防火上主要な間仕切り壁

標準施工方法

●木質下地材の中空壁でも使用可能



適用範囲

国土交通大臣認定番号			PS045WL-0568
壁仕様			建築基準法第2条第七号二の規定に基づき、国土交通大臣が認めた準耐火構造（45分）の壁
			厚74㎜以上中空壁
電線管	鋼製	規　格	JIS C 8305
		長　さ	300㎜以上
		呼び径	φ104以下
	樹脂製	規　格	JIS C 8411
		種　類	PF管、CD管
		呼び径（外径）	PF36（45.5㎜）以下・CD42（48㎜）以下
電線	導体断面積		325㎟以下
	総導体断面積		1,339㎟以下
充填材			セキスイ耐火パテ

※くわしくは認定書をご確認ください。

※「セキスイ耐火パテ」（P19参照）以外は使用しないでください。

施工手順

①鋼製電線管の全長が300㎜以上、 かつ壁の中心から両側150㎜以上であることを確認します。

②両側の開口部の隙間をセキスイ耐火パテで厚さ22㎜以上となるよう密に充填します。

③鋼製電線管の片側にフィブロックを隙間無く巻き付けます。

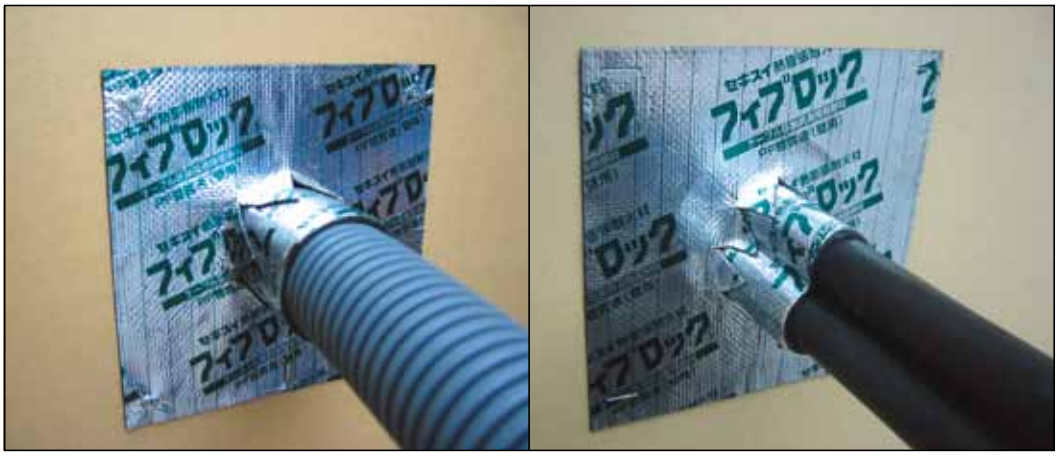
④被覆付き針金または針金で固定します。

セキスイ熱膨張耐火材
フィブロック®

ケーブル区画貫通措置部材

PF管・ケーブル貫通用

国土交通大臣認定品　PS060WL-0213、PS060WL-0297、PS060WL-0358、
PS060WL-0371、PS060WL-0372
（一財）日本消防設備安全センター評定品　KK19-144号、KK19-145号



柔軟で薄いシート・テープ状の区画貫通用耐火材。
簡単でスピーディーな施工を実現します。

- 中空壁、強化せっこうボード片側2枚張り間仕切り壁の貫通部にも使用できます。
- 壁の片側のみで施工が完了します。
- PF管・CD管の有無にかかわらず使用できます。
- マンション壁の貫通部へも使用できます。

製品仕様

品　名	品　番	サイズ	梱包単位	
			個箱	外箱
PF管テープ	TBCZ014	厚さ2㎜×幅50㎜×長さ2m	1巻/箱	12箱/ケース
PF管シート	SBCZ001	厚さ1㎜×150㎜×150㎜	10枚/箱	10箱/ケース

＜参考＞テープ製品１巻で施工できる箇所数
テープ製品は継ぎ足してお使いいただけます。

サイズ	施工可能箇所数
φ22	17ケ所
φ28	14ケ所

●耐熱シール材推奨品

品　名	品　番	サイズ	梱包単位	
			個袋	外箱
セキスイ耐火パテ	NCJM001	130㎜×40㎜×50㎜	500グラム/袋	10袋/ケース

セキスイ熱膨張耐火材

フィブロック®

ケーブル区画貫通措置部材

PF管・ケーブル貫通用

国土交通大臣認定品　PS060WL-0358、PS060WL-0213、PS060WL-0297、
PS060WL-0371、PS060WL-0372
（一財）日本消防設備安全センター性能評定品　KK19-144号、KK19-145号

一般の防火区画へのご使用の場合。

適用範囲

国土交通大臣認定番号		PS060WL-0358	PS060WL-0213	PS060WL-0297
貫通開口寸法		φ110㎜以下	φ110㎜以下	φ110㎜以下
壁仕様		強化せっこうボード（厚21㎜）2枚張りの壁	国土交通大臣が指定もしくは認定した準耐火構造（60分）および耐火構造（60分）の壁 厚100㎜以上の中空壁 厚75㎜以上のALC壁 厚70㎜以上のコンクリート壁	
電線管+ケーブル総断面積		4300㎟以下	4900㎟以下	3200㎟以下
電線管	規　格	JIS C 8411	JIS C 8411	
	種　類	PF管、CD管	PF管、CD管	
	呼び径（外径）	PF36（45.5㎜）以下・CD42（48㎜）以下	PF36（45.5㎜）以下・CD36（32㎜）以下	
	本　数	ー	3本以下	
電線	導体断面積	60㎟以下	38㎟以下	60㎟以下
	総導体断面積	ー	90.5㎟以下（PF管1本あたり）	320㎟以下
充填材		耐熱シール材（セキスイ耐火パテ推奨）	耐熱シール材（セキスイ耐火パテ推奨） せっこう系接着材 せっこうボード用目地処理材 モルタル（RC、ALC壁のみ）	耐熱シール材（セキスイ耐火パテ推奨） せっこう系接着材 せっこうボード用目地処理材 モルタル（RC、ALC壁のみ）

※くわしくは認定書をご確認ください。

マンション壁（共住区画）へご使用の場合。

平成19年4月に消防法が改正され、共住区画（特定共同住宅の住戸等の床または壁）をケーブルが貫通するための耐火性能基準が告示化されました。
平成19年4月1日以降に着工した特定共同住宅が適用になります。
従来の（一財）日本消防設備安全センター認定品についても新基準に満たない製品は使用ができなくなりました。

適用範囲

		国土交通大臣認定番号		（一財）日本消防設備安全センター性能評定	
認定・評定番号		PS060WL-0371	PS060WL-0372	KK19-145号	KK19-144号
貫通開口寸法		φ110㎜以下	φ110㎜以下	φ110㎜以下	φ110㎜以下
壁仕様		・中空壁（厚100㎜以上） グラスウール充填 両面強化せっこうボード重張軽量鉄骨下地間仕切り壁（準耐火構造）および国土交通大臣が認定した耐火構造の壁	・ALC壁 ・コンクリート壁（厚100㎜以上）	・中空壁（厚100㎜以上） グラスウール充填 両面強化せっこうボード 12.5㎜　2枚重ね張り	・ALC壁 ・コンクリート壁（厚100㎜以上）
電線管+ケーブルの総面積		2498㎟以下		ー	
電線管	規　格	JIS C 8411		JIS C 8411	
	種　類	PF管、CD管		PF管、CD管	
	呼び径（外径）	PF36（45.5㎜）以下・CD42（48㎜）以下		PF36（45.5㎜）以下・CD42（48㎜）以下	
	本　数	ー		1本	
電線	導体断面積	38㎟以下		38㎟以下	
充填材	材　料	耐熱シール材		耐熱シール材	
	充填量	両側25㎜以上	片側50㎜以上	両側25㎜以上	片側50㎜以上

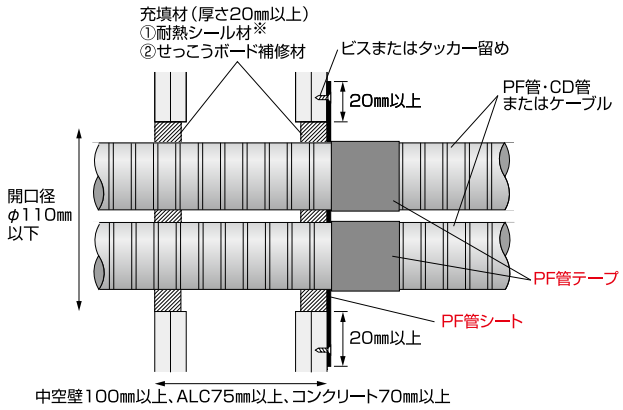
※くわしくは認定書・評定書をご確認ください。

※電線管内については、内線規定を守って施工してください。

標準施工方法

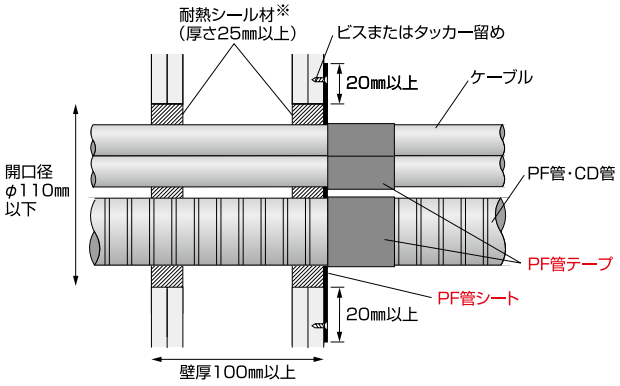
■施工例断面図

●PS060WL-0213、0297の場合（中空壁・ALC・コンクリート）

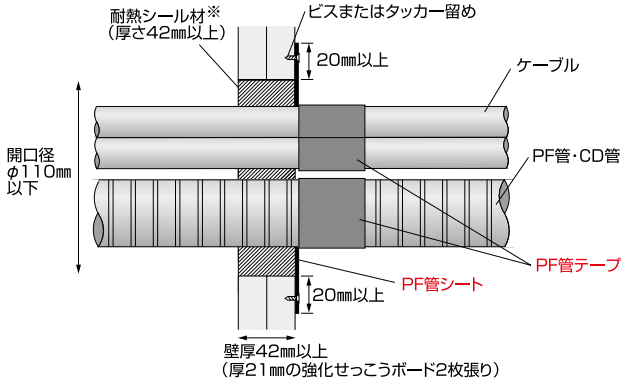


◆ALC壁、コンクリート壁も同様に施工してください。
◆電線管またはケーブルのみの貫通になります。

●PS060WL-0371、KK19-145号の場合（中空壁）

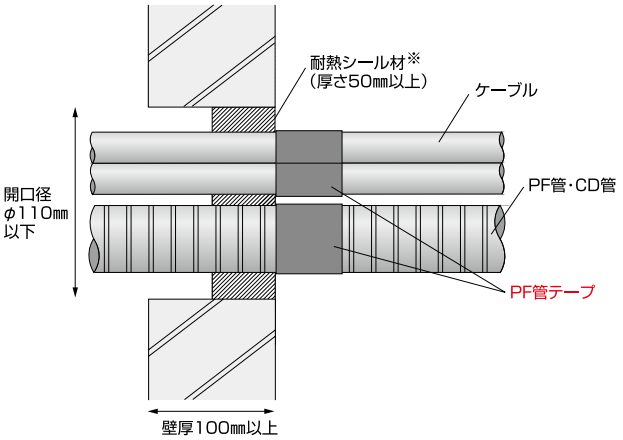


●PS060WL-0358の場合（片壁）



※本工法には「セキスイ耐火パテ」（別売）を推奨します。

●PS060WL-0372、KK19-144号の場合（ALC・コンクリート）



◆PF管シートは不要です。

施工手順

PF管が貫通する場合

①開口部の埋め戻し
●壁の両側の開口部を耐熱シール材、せっこう系パテで充填します。

②PF管テープの巻き付け
●PF管テープをPF管の根元部分に隙間があかないように1周巻き付けます。

③PF管シートの貼り付け
●PF管シートに切り目を入れて貼り付けます。
●シートの4隅をビスまたはタッカーで固定します。

ケーブルが直接貫通する場合

①開口部の埋め戻し
●壁の両側の開口部を耐熱シール材、せっこう系パテで充填します。

②PF管テープの巻き付け
●PF管テープをケーブルの根元部分に隙間があかないように1周巻き付けます。

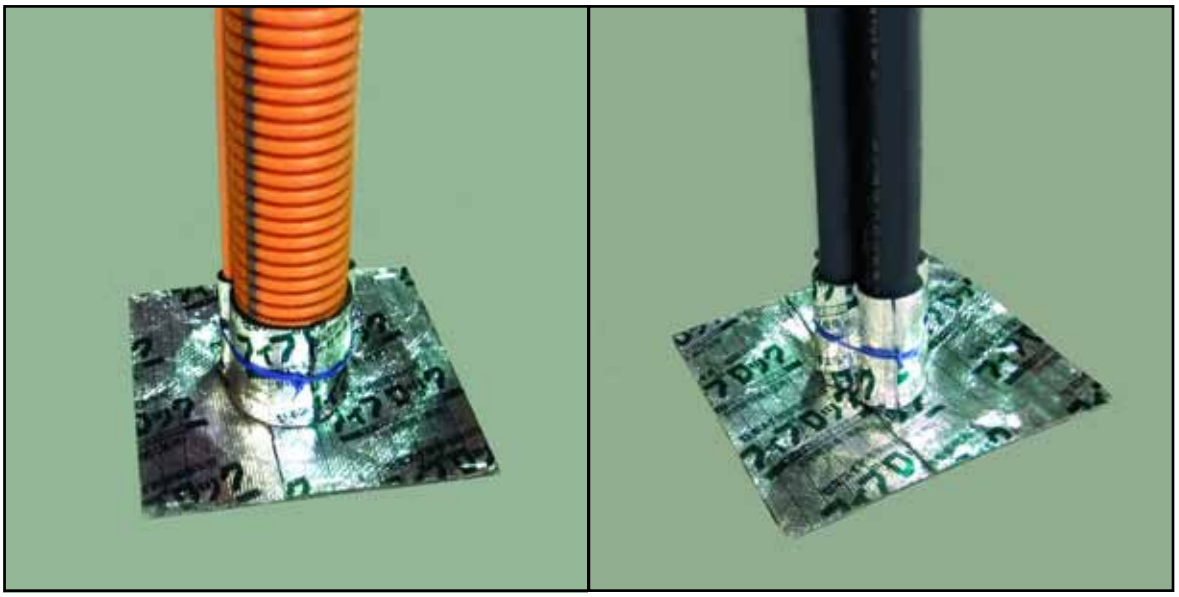
③PF管シートの貼り付け
●PF管シートに切り目を入れて貼り付けます。
●シートの4隅をビスまたはタッカーで固定します。

セキスイ熱膨張耐火材
フィブロック®

ケーブル区画貫通措置部材

PF管・ケーブル貫通用

国土交通大臣認定品　PS060FL-0638



床にもご使用いただけます。

●耐火パテ充填が不要です。
●PF管・CD管とケーブルの同時貫通が可能です。

適用範囲

国土交通大臣認定番号		PS060FL-0638
貫通開口寸法		円形：φ110㎜以下
床仕様		厚100㎜以上のコンクリート床 厚100㎜以上のALC床
電線管	規　格	JIS C 8411
	種　類	PF管、CD管
	呼び径（外径）	PF管36以下、CD42以下
	本　数	1本
ケーブル	導体断面積	60㎟以下
	総導体断面積	196㎟以下
充填材		耐火パテ不要
PF管シート固定方法		接着剤※　ビス または タッカー

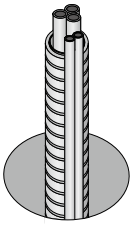
※くわしくは認定書をご確認ください。

※コンクリート用のゴム系接着剤

施工手順

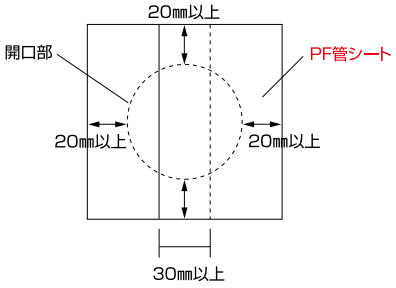
1.電線管・ケーブルの敷設

●開口部を設置します（直径110㎜以下）。
●電線管・ケーブルを敷設します。

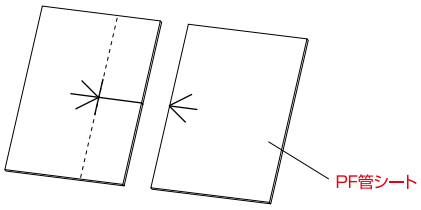


2.PF管シートの貼り付け

●PF管シートを貼り付ける位置の埃・汚れを除去します。
●必要サイズのPF管シートを2枚用意します。サイズは開口部の端から20㎜ 以上、かつ2枚のシートが中央部で30㎜以上重なるサイズとしてください。



●電線管・ケーブルの本数・サイズに合わせて切り目を入れてください。

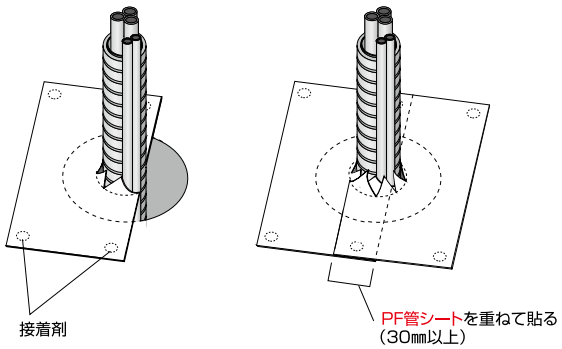


●開口部の端から20㎜以上、かつ2枚のシートが中央部で30㎜ 以上重なるように設置します。

3.PF管シートの固定

＜コンクリート専用のゴム系接着剤で固定する場合＞

●1枚目のシートの4隅に接着剤を塗布して床に固定します。
●さらに、2枚目のシートの4隅に接着剤を塗布し、1枚目のシートと30㎜以上重なるように設置し、床に固定します。

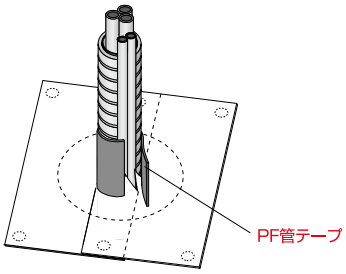


＜ステープルまたはコンクリートビスで固定する場合＞

●2枚目のシートを所定の位置に設置します。
●ステープルまたはコンクリートビスで6カ所を固定します。

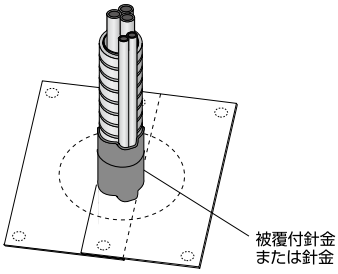
4.PF管テープの巻き付け

●PF管を巻く位置の埃・汚れを除去します。
●電線管・ケーブルにPF管テープを1周以上巻き付けます。

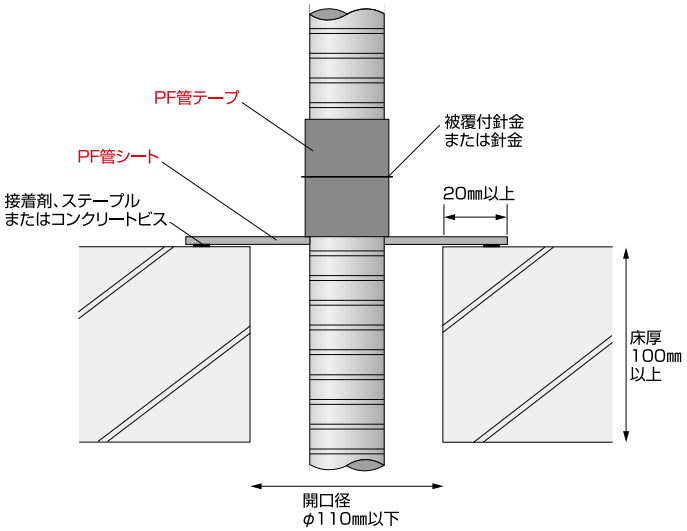


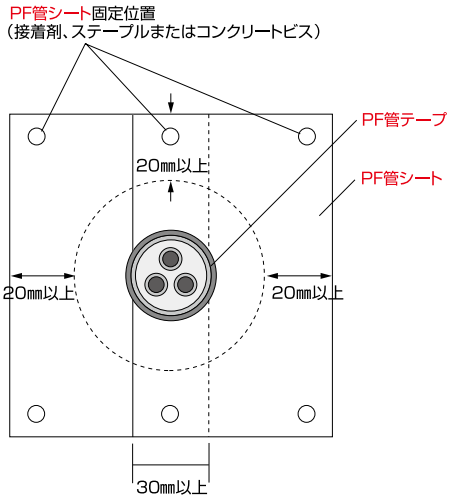
5.仕上げ

●電線管・ケーブルにPF管テープが巻かれた部分を被覆付針金または針金で固定します。



◎標準施工状態





セキスイ熱膨張耐火材

フィブロック®

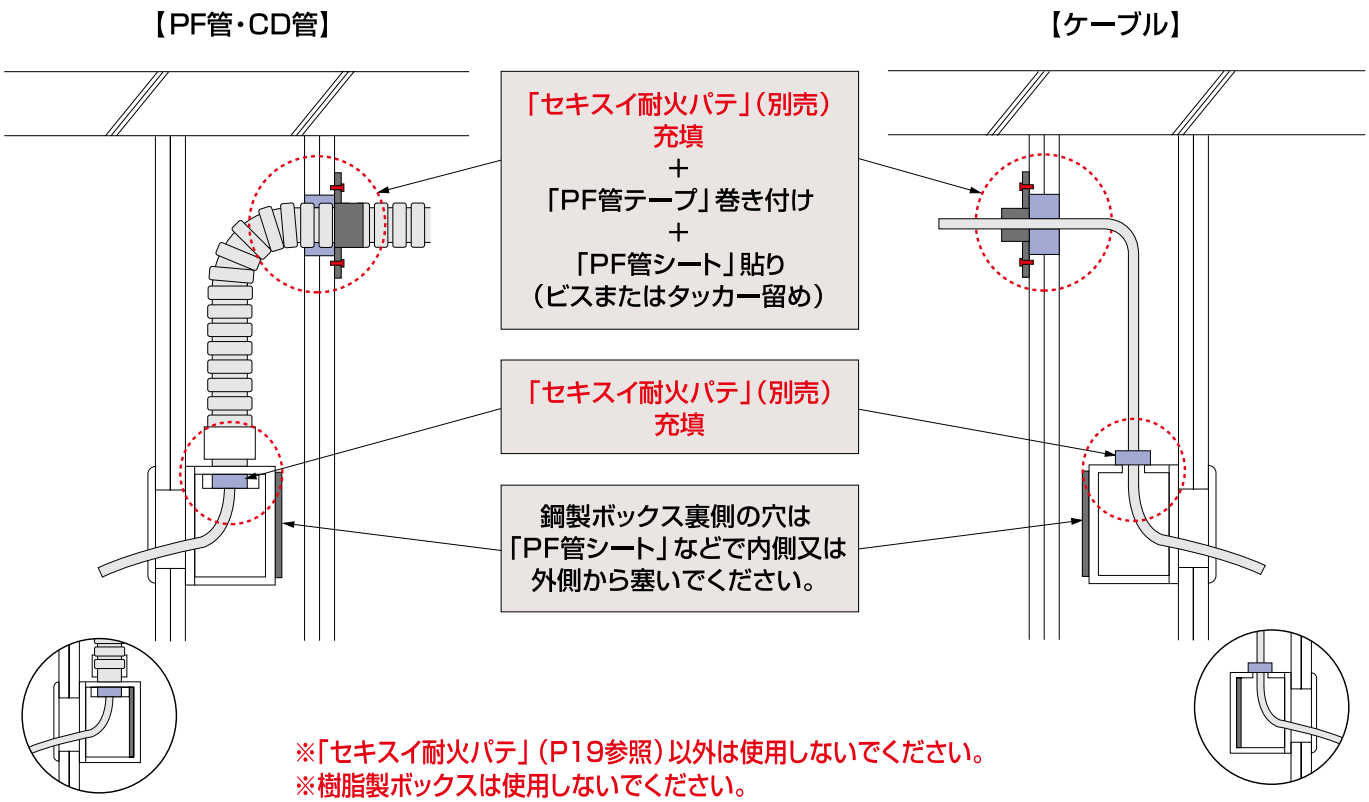
ケーブル区画貫通措置部材

PF管・ケーブル貫通用

国土交通大臣認定品　PS060WL-0452、PS060WL-0453

中空壁の防火区画に設置するコンセントボックス部にご使用いただけます。

●合成樹脂製可とう電線管でも直配線でも使えます。
●鋼製アウトレットボックス最大6個口まで使えます。



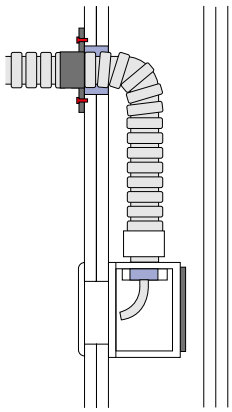
※「セキスイ耐火パテ」(P19参照)以外は使用しないでください。
※樹脂製ボックスは使用しないでください。
※本認定はケーブルが貫通する仕様です。事前に所轄官公庁への確認をお願いします。

適用範囲

		PF管・CD管	ケーブル
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0452	PS060WL-0453
壁	仕　様	①両面強化せっこうボード重張間仕切り壁(準耐火構造) ②国土交通大臣が認定した耐火構造の壁 (①②共、木製下地は除く)	
	厚　さ	鋼製アウトレットボックス(樹脂製は不可) 1～3個用の場合:100㎜以上 4～6個用の場合:115㎜以上	
開口寸法	アウトレットボックス部	284㎜以下×92㎜以下	
	電線管・ケーブル貫通	φ110㎜以下	
アウトレットボックス	寸法	320mm以下×117mm以下×54mm以下	
合成樹脂製可とう電線管	規　格	JIS C8411	
	種　類	PF管・CD管	
	呼び径 (外径)	PF28(36.5㎜)以下・CD28(34㎜)以下	
ケーブル	導体断面積 (ケーブル1本あたり)	22㎟以下	

※くわしくは認定書をご確認ください。

＜施工応用例＞



※公的検査機関にて耐火確認が出来ています。
※片壁は16ページを 参照ください。

セキスイ熱膨張耐火材
フィブロック®

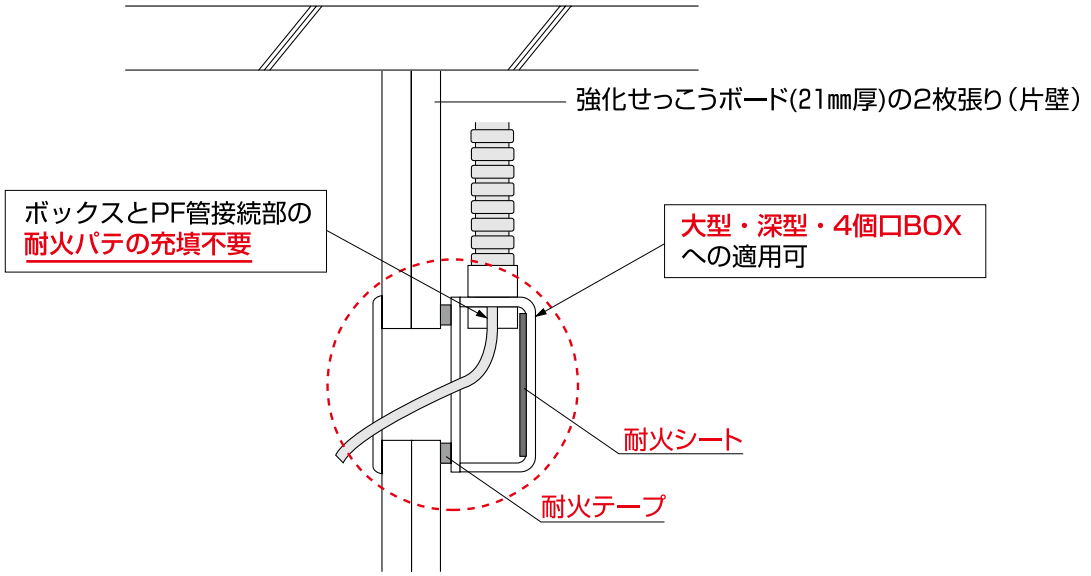
ケーブル区画貫通措置部材

コンセントボックス
SW用キット

国土交通大臣認定品　PS060WL-0672

片壁の防火区画に設置するコンセントボックス部にご使用いただけます。

- 大・深型・4個口へ適用可能です。
- ボックス内の耐火パテが不要です。
- 1キットで複数箇所に施工可能です。



※樹脂製ボックスは使用しないでください。
※本認定はケーブルが貫通する仕様です。事前に所轄官公庁への確認をお願いします。

製品仕様

品名	品番	耐火シート（ボックス用）		耐火テープ（塗代カバー用）	
		サイズ（縦×横）	入数/キット	巻き長さ	入数/キット
SW4×4 浅・深型用キット	KSW-101	86㎜×43㎜	12枚	2.22m	1巻
SW大 浅・深型、2～4個用キット	KSW-102	106㎜×47㎜	12枚	2.84m	1巻

※2品番で7種類のボックスに適応可能です。

国土交通大臣認定番号/適用範囲

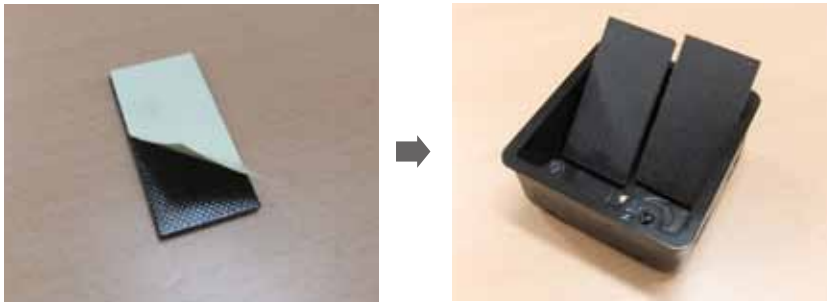
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0672
壁	仕様	強化せっこうボード（厚21㎜）2枚張りの壁
	厚さ	厚さ42㎜以上
開口寸法	アウトレットボックス部	190㎜以下×92㎜以下
アウトレットボックス	寸法	228(±4)㎜以下×117(±4)㎜以下×54(±4)㎜以下
合成樹脂製可とう電線管	規格	JIS C 8411
	種類	PF管・CD管
	呼び径（外径）	30.5㎜（呼び径22）以下
ケーブル	導体断面積	22㎟以下（ケーブル1本あたり）

※くわしくは認定書をご確認ください。

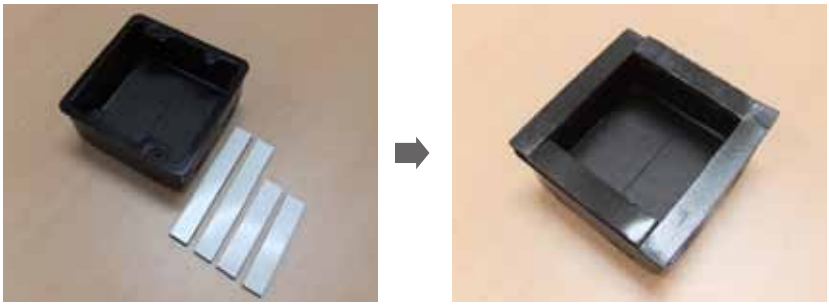
施工手順

1.鋼製ボックスサイズが適応範囲であることを確認します。　※樹脂製ボックスには使用できません。

2.「耐火シート」裏面の離型紙をはがし、必要枚数（下表参照）をボックスの内側から背面に貼り付けます。



3.塗代カバーの四周に「耐火テープ」を必要長さに切断し、離型紙をはがして貼り付けます。



4.ボックスに支持金具を使用し、壁下地材に取り付けます。

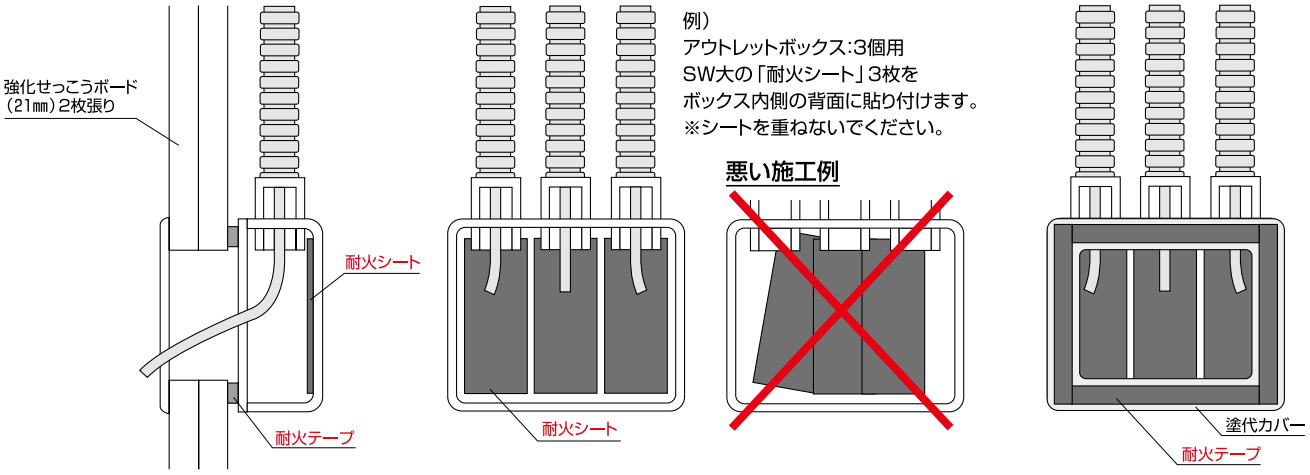
5.強化石膏ボードを取り付け、貫通部が適合する穴をあける(190×92mm以下)。

注)アウトレットボックスの貫通孔は「耐火シート」で閉塞していることを確認すること。

◎適応するボックスと耐火シートの使用枚数

		4×4		大型四角		2個用	3個用	4個用
		浅型	深型	浅型	深型			
コンセントボックスサイズ（㎜）		102×102 ×44	102×102 ×54	119×119 ×44	119×119 ×54	136×117 ×44	182×117 ×44	228×117 ×54
品名 （品番）	SW4×4浅・深型用キット （KSW-101）	2枚	2枚	—	—	—	—	—
品名 （品番）	SW大浅・深型2～4個用キット （KSW-102）	—	—	2枚	2枚	2枚	3枚	4枚
施工可能箇所数／キット		6箇所	6箇所	6箇所	6箇所	6箇所	4箇所	3箇所

標準施工図



セキスイ熱膨張耐火材
フィブロック®

ケーブル区画貫通措置部材

PF管・ケーブル貫通用

国土交通大臣認定品　PS045WL-0567

114条区画・木造共同住宅の界壁（準耐火45分の壁）などにご使用いただけます。

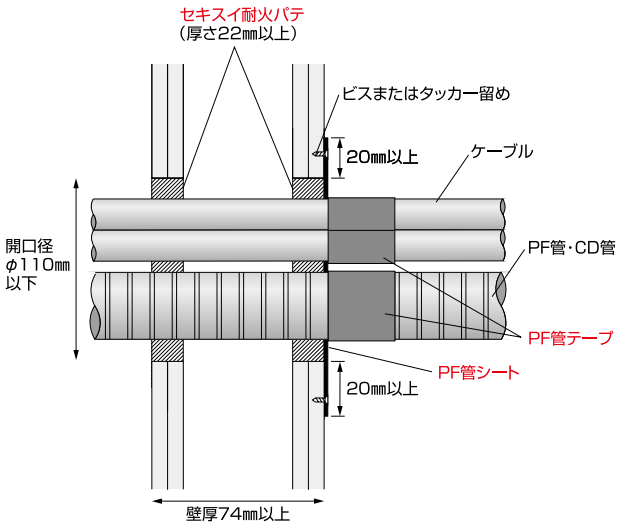
［対象となる建物］

●アパートの界壁

●学校、病院、福祉施設などの防火上主要な間仕切り壁

標準施工方法

●木質下地材の中空壁でも使用可能



適用範囲

国土交通大臣認定番号		PS045WL-0567
壁仕様		建築基準法第2条第七号二の規定に基づき、国土交通大臣が認めた準耐火構造（45分）の壁
		厚74㎜以上中空壁
電線管	規　格	JIS C 8411
	種　類	PF管、CD管
	呼び径（外径）	PF36（45.5㎜）以下・CD42（48㎜）以下
電線	導体断面積	60㎟以下
	総導体断面積	519㎟以下
充填材		セキスイ耐火パテ

※くわしくは認定書をご確認ください。

※「セキスイ耐火パテ」（P19参照）以外は使用しないでください。

施工手順

①開口部の埋め戻し

●壁の両側の開口部をセキスイ耐火パテで充填します。

②PF管テープの巻き付け

●PF管テープをPF管の根元部分に隙間があかないように1周巻き付けます。

③PF管シートの貼り付け

●PF管シートを貼り付けます。

●シートの4隅をビスまたはタッカーで固定します。

セキスイ熱膨張耐火材
フィブロック®

ケーブル区画貫通措置部材

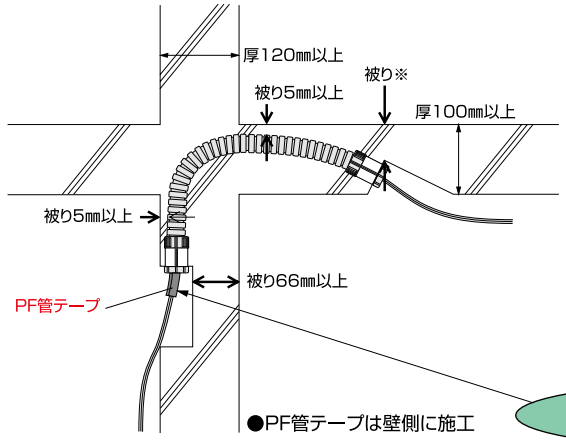
サブウェイ工法

（一財）日本消防設備安全センター評定品　ＫＫ21-003号、ＫＫ21-004号
国土交通大臣認定番号は取得していません。

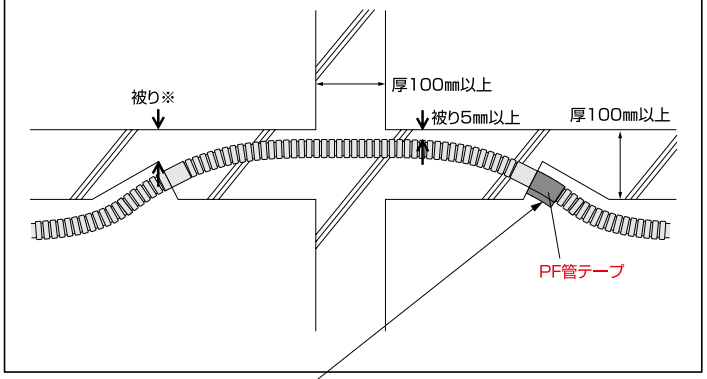
ケーブルスラブ埋設工法（サブウェイ工法）の貫通部にもご使用いただけます。

- 壁～床、床～床埋設で使え、埋設距離は問いません。
- 片側施工です。（壁～床埋設は壁側に施工）
- 開口部から先が電線管でも直配線でも使えます。

【壁～床埋設の例】



【床～床埋設の例】



PF管テープは片側でOK

※コンクリート被り
・CD管が出る場合34㎜以上
・ケーブルが直接出る場合39㎜以上

適用範囲

●用途／電気配線

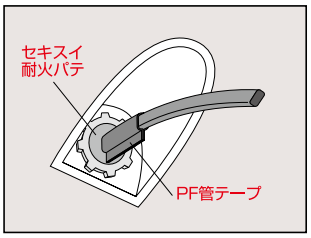
●貫通可能な管・ケーブル

CD管	外径34㎜（呼び径28）以下
挿入ケーブル	CV（38㎟以下）
	VVF（1.6㎜×2C以下）
	光ケーブル 2P
	同軸ケーブル 7C
（一財）日本消防設備安全センター性能評定番号	KK21-003＜ケーブルが直接出ている場合＞ KK21-004＜CD管が出ている場合＞

※くわしくは評定書をご確認ください。

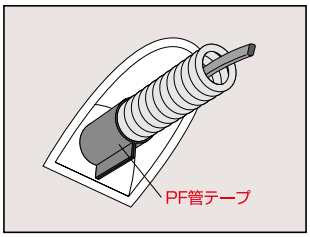
標準施工方法

〈ケーブルが直接出ている場合〉



「セキスイ耐火パテ」（別売）充填
＋「PF管テープ」巻き付け

〈CD管が出ている場合〉



「PF管テープ」を
巻き付け

※「セキスイ耐火パテ」以外は使用しないでください。

セキスイ 耐火パテ

●柔軟で施工性に優れています。
●非硬化性で再施工が容易です。

製品仕様

品名	品番	入数
セキスイ 耐火パテ	NCJM001	500g×10袋/箱

用途・適用範囲

〈使 用 部 位〉■コンセントボックス部　サブウェイ工法
〈推奨使用部位〉■フィブロック　PF管　開口部　充填用
フィブロック　鋼製電線管用　開口部　充填用としては、
鋼製電線管の支持が実施されている場合に、ご使用になれます。

※上記用途以外にご使用される場合は事前にお問い合わせください。

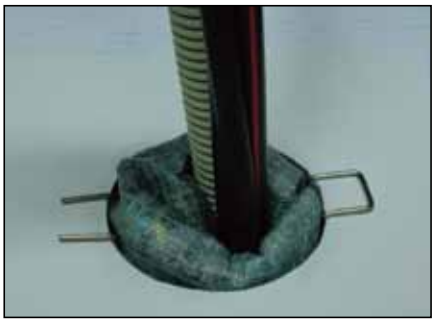
セキスイ熱膨張耐火材

フィブロック®

ケーブル区画貫通措置部材

丸穴 貫通（床用）

国土交通大臣認定番号　PS060FL-0412



耐火パックを詰める簡単施工を実現、キット品対応で品揃えも充実。

- 開口サイズに応じたキット品です。
  （開口部ごとの組み合わせを考える必要がありません。）
- パック充填のため改修工事、後通線が容易です。
- ケーブルとPF管・CD管の同時貫通が可能です。

製品仕様

品　名	品　番	開口部サイズ	耐火パック	受け金具	梱包単位
50φ用キット	KMY-050	φ50	2（120×120㎜）	1	10キット/箱
75φ用キット	KMY-075	φ75	2（180×180㎜）	1	5キット/箱
100φ用キット	KMY-100	φ100	3（180×180㎜）	1	5キット/箱
125φ用キット	KMY-125	φ125	3（200×200㎜）	1	5キット/箱
150φ用キット	KMY-150	φ150	4（200×200㎜）	1	5キット/箱

用途・適用範囲

●用途／ケーブル、電線管

開口径	円形：158㎜以下	
占積率	24.2%以下	
ケーブル	導体断面積	最大150㎟以下
電線管	種類	PF管またはCD管
	呼び径	PF管φ36以下、CD管φ42以下

※くわしくは認定書をご確認ください。

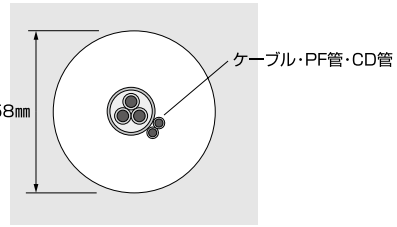
適用場所・国土交通大臣認定番号

適用場所	種類	厚さ	国土交通大臣認定
床	ALC 鉄筋コンクリート	100㎜以上	PS060FL-0412

標準施工方法

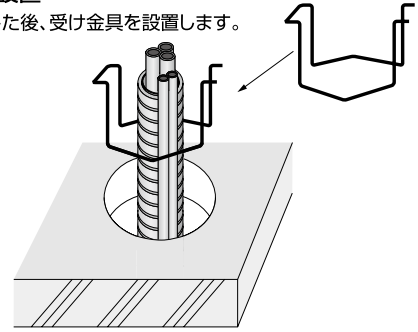
1.開口部の設置

●ケーブル等のサイズ・本数に応じて適正な占積率となるよう開口部を設けます。



2.受け金具の設置

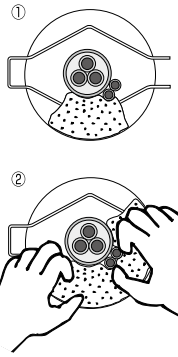
●配管、配線した後、受け金具を設置します。



◆パックは、上下で重ならないように、開口部に対し均等に充填してください。

3.パックの充填

●開口部に、パックをすき間ができないように、均等に充填します。



すべてのパックを充填して完成です。

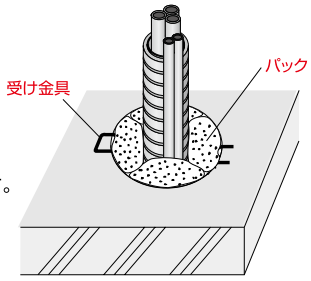
●φ150用4パックの例

注 意

パックの矢印を下向きにして充填してください。

パックは残さずすべて充填してください。

施工完了後、すき間がないことを確認してください。



セキスイ熱膨張耐火材
フィブロック®

ケーブル区画貫通措置部材
ケーブルラック・バスダクト貫通用 プロセレクト

国土交通大臣認定番号　PS060FL-0513、PS060WL-0514、PS060WL-0530

〈ケーブルラック貫通の場合〉

軽量ボードと柔軟パテを用いた電動工具不要の簡単、確実な施工を実現します。

- 開口サイズ毎のキット品は、前準備も簡単。すぐ作業にとりかかれます。
- ケイ酸カルシウム板を使用しないので、粉塵を抑えられます。
- 後通線が簡単に出来ます。
- 壁・床どちらにも使える仕様です。
- 防煙区画にもお勧めです。

製品仕様

品　番	品　名	開口サイズ（㎜）	プロセレクトボード（枚）	支持金具（個）	プロセレクトパテ（袋）	標準価格
RY-006	200×　300用 キット	200×　300	1	8	1	7,800円
RY-008	200×　400用 キット	200×　400	1	8	2	9,700円
RY-010	200×　500用 キット	200×　500	1	8	2	11,700円
RY-012	200×　600用 キット	200×　600	1	8	2	13,600円
RY-014	200×　700用 キット	200×　700	1	10	3	15,600円
RY-016	200×　800用 キット	200×　800	1	10	3	17,500円
RY-018	200×　900用 キット	200×　900	1	10	3	19,500円
RY-020	200×1000用 キット	200×1000	1	10	4	21,400円
RY-022	200×1100用 キット	200×1100	1	10	4	23,300円
RY-024	200×1200用 キット	200×1200	1	10	4	25,300円

製品仕様

品番	品名	サイズ・入り数
PCJM004	プロセレクトボード	9枚（50×600×1200㎜）/ケース
NCJM003	プロセレクトパテ	10kg/ケース
HCJM003	プロセレクト支持金具	100個/ケース

※その他使用材料:シリコーン系または変成シリコーン系シーリング材（JIS A 5758 ）
推奨商品：積水フーラー社製

用途・適用範囲

開口面積	0.6㎡以下	
占積率	20.8%以下	
ケーブル	導体断面積	325㎟以下
鋼製電線管	最大呼び径	C75・E75・G70
PF管・CD管	最大呼び径	PF管36・CD管42

※電線管内については、内線規定を守って施工してください。

適用場所・国土交通大臣認定番号

適用場所	種類	厚さ	国土交通大臣認定番号
壁	中空壁・ALC・RC	100㎜以上	PS060WL-0514
	片壁	42㎜以上	PS060WL-0530
床	RC（鋼製スリーブ有・無）	100㎜以上	PS060 FL-0513

※くわしくは認定書をご確認ください。

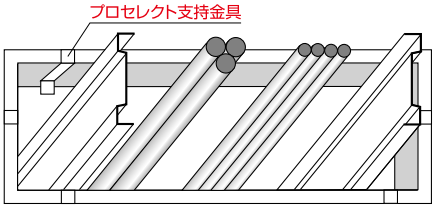
測定データ

試験項目	試験規格	測定条件・結果
遮音性	JIS A 1416	音響透過損失（dB）（100～5000Hz）
耐風性	JIS A 1515	9000Paまで異常なし
気密性	JIS A 1516	通気量（20～200Pa）

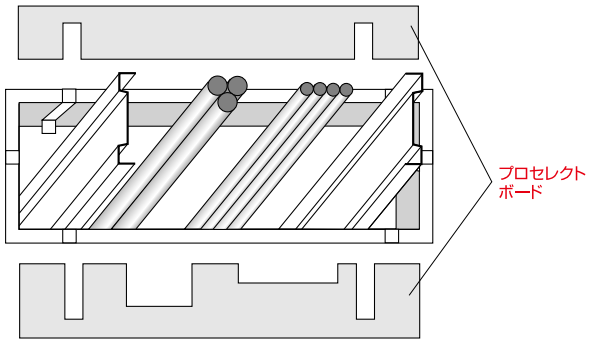
※試験場所:（一財）建材試験センター

標準施工手順（床の場合）

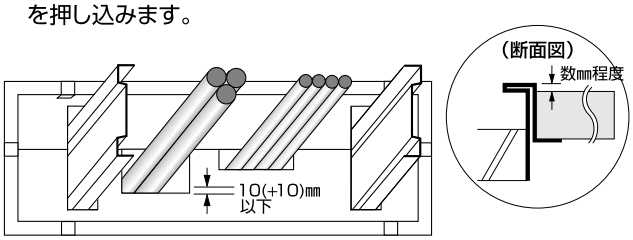
1.支持金具を必要に応じて接着剤、両面テープあるいはビスにて開口部に設置します。 支持金具は1辺につき1 個以上設置します。



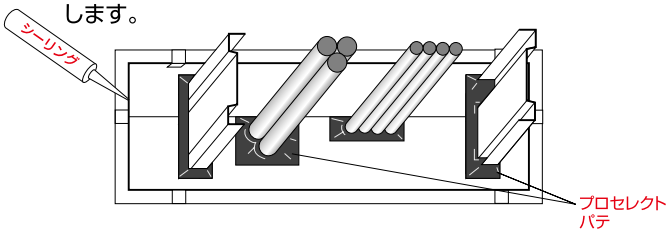
2.プロセレクトボードを開口部の寸法、貫通部のケーブル・電線管等の形状に合わせて切断します。その際、プロセレクトボードとケーブル・電線管との隙間は、10（+10）mm 以下とします。



3.手順2で加工されたプロセレクトボードを開口部に設置します。その時、支持金具にあたるまでプロセレクトボードを押し込みます。



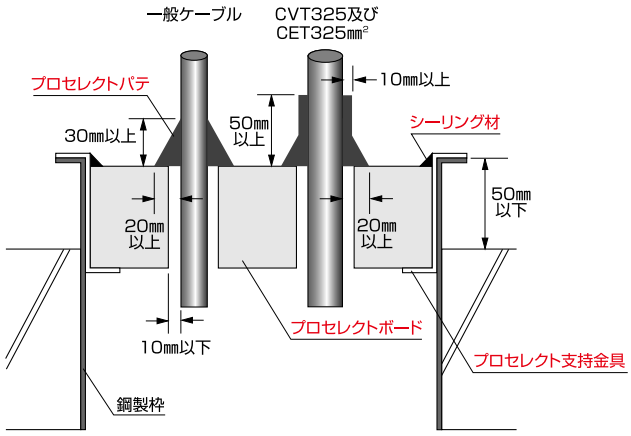
4.ケーブルとプロセレクトボードとの隙間は、プロセレクトパテを用いて密に充填します。その場合、プロセレクトボード上面から盛り上げ高さ30mm以上、厚み20mm以上（プロセレクトボードとのかかり代部は10mm以上）とします。



5.プロセレクトボードと鋼製スリーブ又は、躯体（床板）の接触部にシーリング材（シリコーンあるいは変性シリコーン）を施工します。

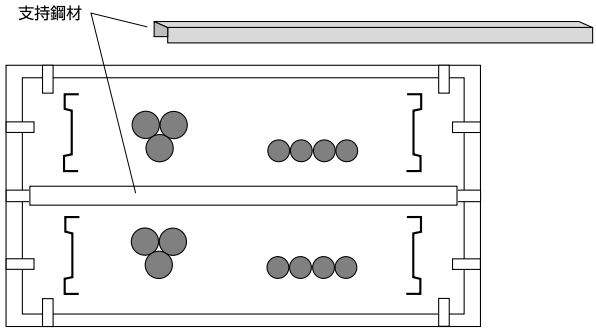
※子桁、C形鋼の固定方法は認定工法通り施工できるよう、位置に配慮してください。

標準施工図［床］



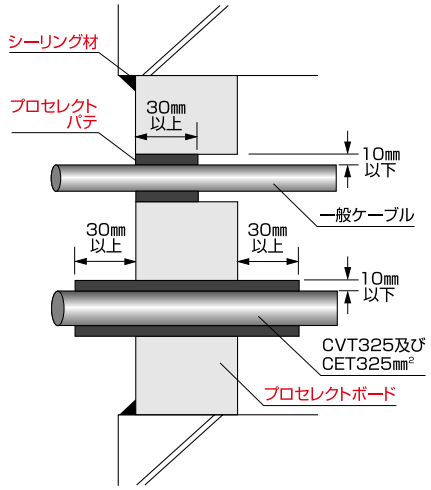
■ケーブルラックを2段設置している場合

市販の支持鋼材（幅25mm以上、高さ19mm以上、厚さ0.5mm以上）をご用意いただき、ケーブルラック間に設置したプロセレクト支持金具に橋渡ししてください。

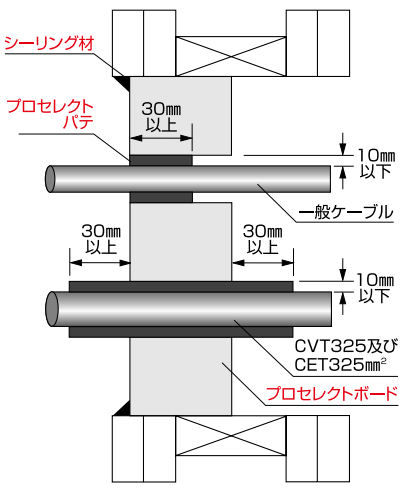


標準施工図［壁］

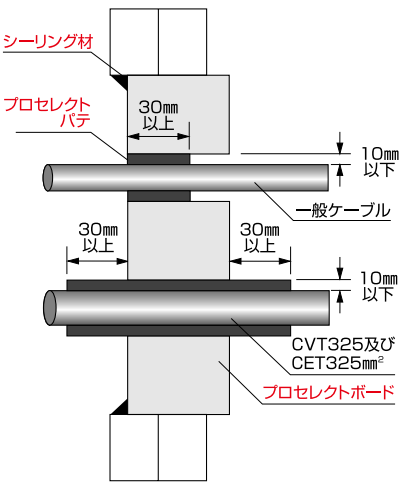
【鉄筋コンクリート壁の場合】



【中空壁の場合】



【片面強化せっこうボード（厚21mm）2枚張りの壁の場合】



セキスイ熱膨張耐火材
フィブロック®

ケーブル区画貫通措置部材

ケーブルラック・バスダクト床貫通用 プロセレクト

国土交通大臣認定品　PS060FL-0667

〈バスダクト貫通の場合〉

床のバスダクト貫通にもご使用いただけます。

- ●加工し易い軽量ボード、冬場も柔らかく施工性良好のパテ。
- ●開口サイズ毎のキット品は、前準備も簡単。すぐ作業にとりかかれます。
- ●ケイ酸カルシウム板を使用しないので、粉塵を抑えられます。

製品仕様

品　番	品　名	開口サイズ（㎜）	プロセレクトボード（枚）	支持金具（個）	プロセレクトパテ（袋）	標準価格
RY-006	200×　300用 キット	200×　300	1	8	1	7,800円
RY-008	200×　400用 キット	200×　400	1	8	2	9,700円
RY-010	200×　500用 キット	200×　500	1	8	2	11,700円
RY-012	200×　600用 キット	200×　600	1	8	2	13,600円
RY-014	200×　700用 キット	200×　700	1	10	3	15,600円
RY-016	200×　800用 キット	200×　800	1	10	3	17,500円
RY-018	200×　900用 キット	200×　900	1	10	3	19,500円
RY-020	200×1000用 キット	200×1000	1	10	4	21,400円
RY-022	200×1100用 キット	200×1100	1	10	4	23,300円
RY-024	200×1200用 キット	200×1200	1	10	4	25,300円

製品仕様

品番	品名	サイズ・入り数
PCJM004	プロセレクトボード	9枚（50×600×1200㎜）/ケース
NCJM003	プロセレクトパテ	10kg/ケース
HCJM003	プロセレクト支持金具	100個/ケース

※その他使用材料:シリコーン系または変成シリコーン系シーリング材（JIS A 5758 ）
　推奨商品:積水フーラー社製

適用場所・国土交通大臣認定番号

適用場所	種　類	厚　さ	国土交通大臣認定番号
床	RC（鋼製スリーブ有・無）	100㎜以上	PS060FL-0667

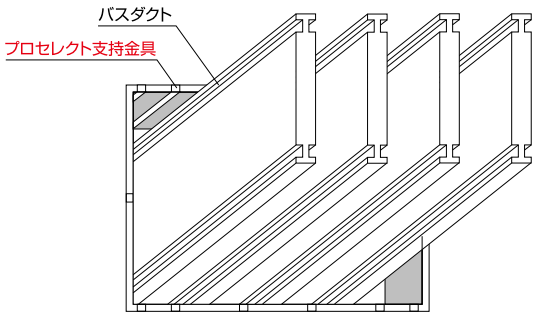
※くわしくは認定書をご確認ください。

用途・適用範囲

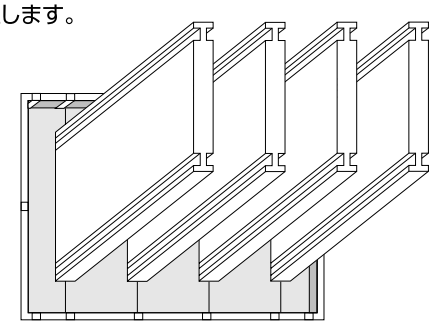
開口面積	0.75㎡以下	
占積率	18.3%以下	
バスダクト	導体断面積	2400㎟以下

施工手順概要

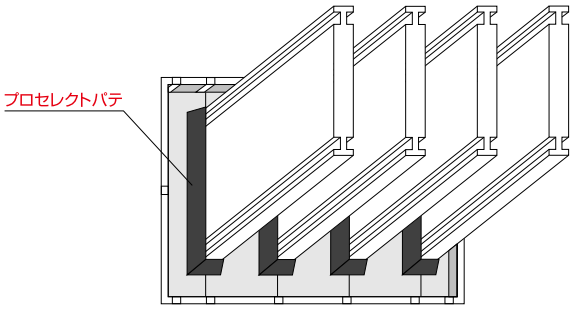
手順:1 プロセレクト支持金具を開口部に設置します。



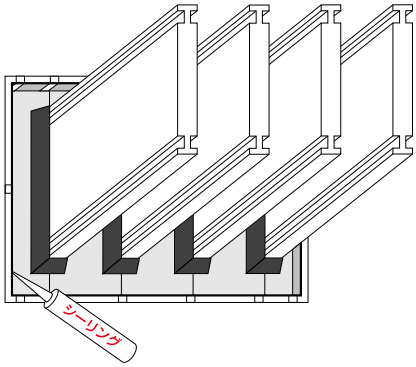
手順:2 プロセレクトボードを開口部の寸法、バスダクト形状に合わせて切断し、施工します。



手順:3 バスダクトまわりにプロセレクトパテを施工します。

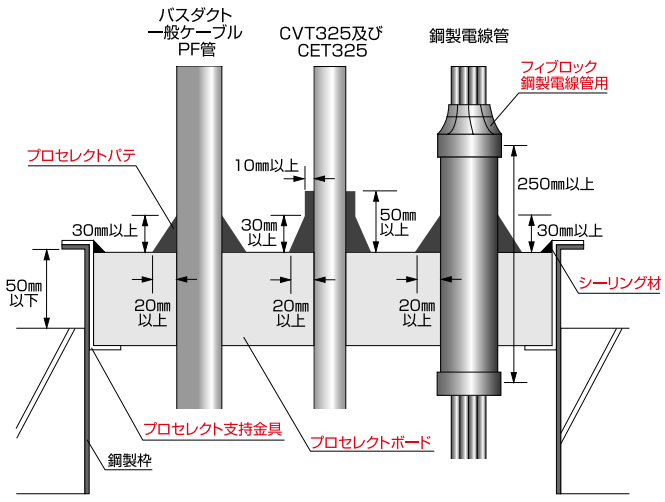


手順:4 開口の四周にシーリング材を施工します。

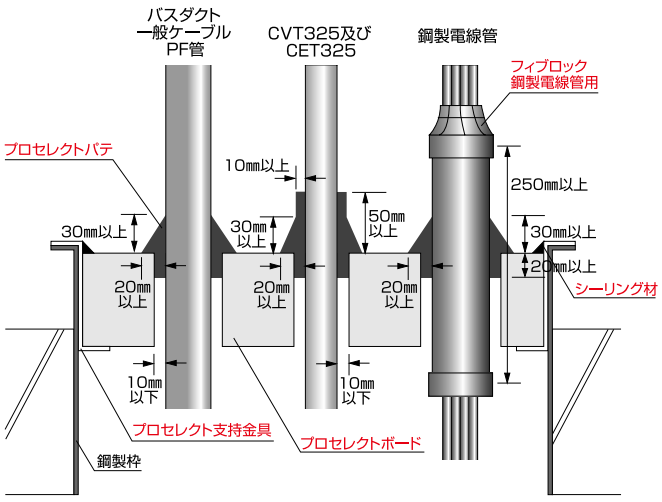


標準施工図

貫通部に隙間のない場合



貫通部に隙間のある場合



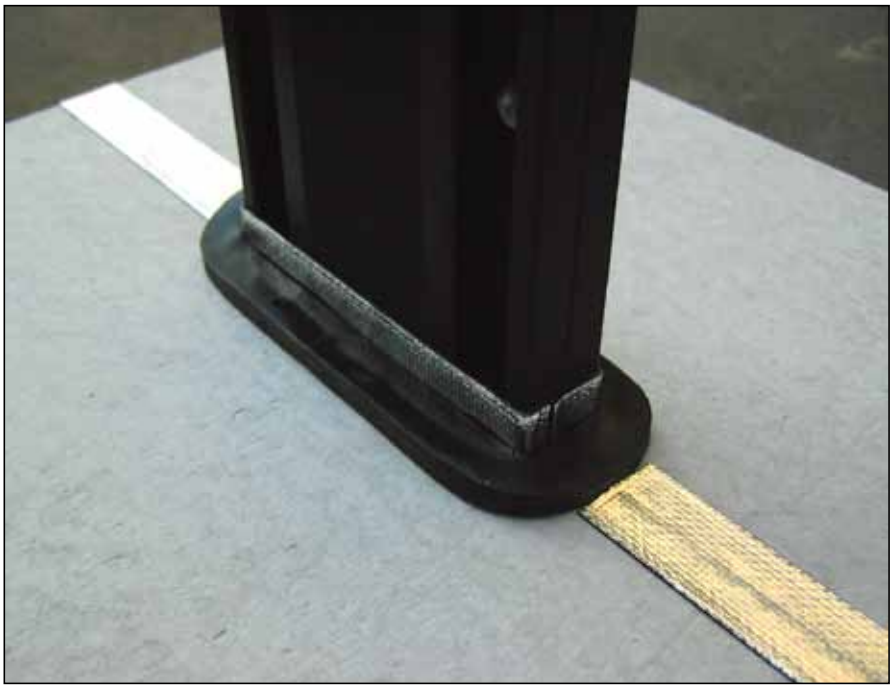
セキスイ熱膨張耐火材

フィブロック®

ケーブル区画貫通措置部材

バスダクト貫通用

国土交通大臣認定品　PS060WL-0296、PS060FL-0214



セキスイ独自の熱膨張耐火材が簡単でスピーディーな工法を実現しました。

- 壁の片側や床上だけで施工が完了します。
- アルミ製バスダクトにも対応できます。
- アース線の同時貫通が可能です。
- 床貫通の場合、鋼製スリーブの有無は問いません。

製品仕様

品　名	品　番	サイズ	梱包単位	
			個箱	外箱
BD外周テープ	TBCZ016	厚さ1㎜×幅70㎜×長さ5m	—	12巻/ケース
BDボード目地テープ	TBCZ015	厚さ0.5㎜×幅25㎜×長さ10m	1巻/箱	10巻/ケース
BD充填シール	TAAZ005	長さ5m	—	12巻/ケース
BDボード	PCJM001	厚さ25㎜×600㎜×900㎜	—	6枚/ケース

適用場所・国土交通大臣認定番号

適用場所	種　類	厚　さ	国土交通大臣認定番号
壁	中空壁	100㎜以上	PS060WL-0296
	ALC	75㎜以上	
	コンクリート	70㎜以上	
床	ALC	100㎜以上	PS060FL-0214
	コンクリート	70㎜以上	

用途・適用範囲

●用途／バスダクト、ケーブル

●適用範囲

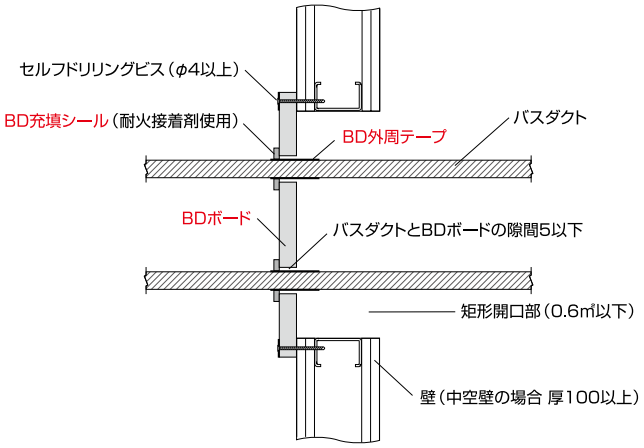
適用場所		壁	床
開口面積		0.6m²以下	0.4m²以下
占積率		22.58%以下	13.06%以下
バスダクト	規　格	JIS　C　8364	
	材　質	鉄、アルミニウム合金	
	寸　法	690㎜×120㎜以下	
	本　数	—	10本以下
ケーブル	導体断面積	150㎟以下	100㎟以下
	本　数	3本以下	1本

※くわしくは認定書をご確認ください。

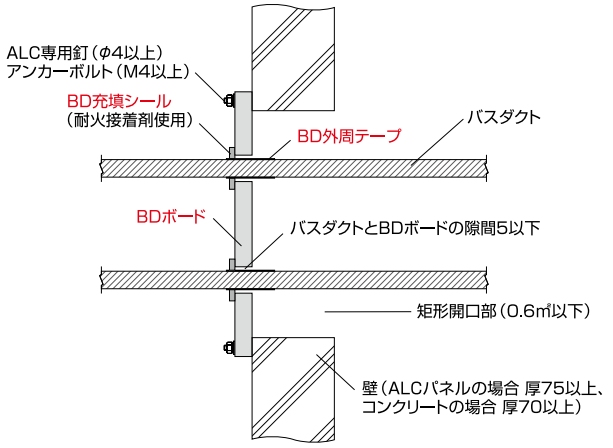
標準施工図

【単位:㎜】

壁貫通の場合

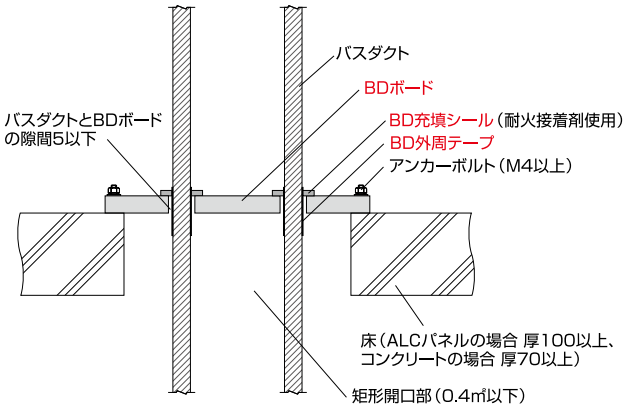


中空壁の場合

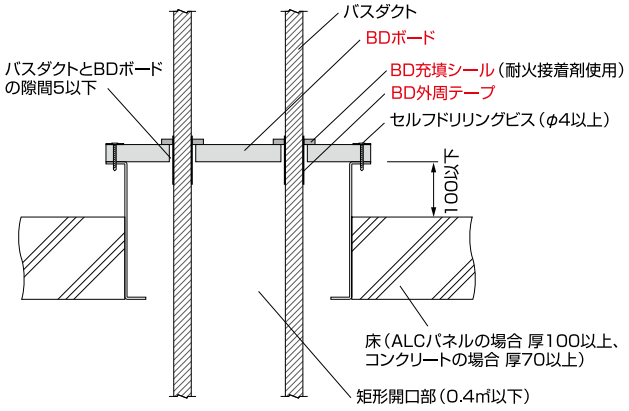


ALC・コンクリート壁の場合

床貫通の場合



鋼製スリーブを設置しない場合



鋼製スリーブを設置する場合

施工手順

◆壁の片側や床上だけの施工で作業効率がUPします。

（1）BD充填シールの充填

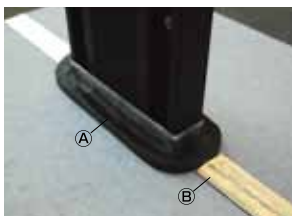
●バスダクトの凹部にBD充填シールを充填します。

（2）BD外周テープの巻き付け

●バスダクトにBD外周テープを1周巻き付けます。

（3）BDボードの取付

●BDボードをバスダクトの形状に合わせて切断し、固定します。



（4）BD充填シールⒶとBDボード目地テープⒷの施工

●BD充填シールとBDボード目地テープを耐火接着剤を使用してボード面に貼り付けます。

セキスイ熱膨張耐火材
フィブロック®

ケーブル区画貫通措置部材

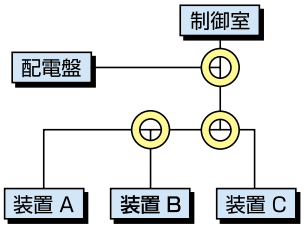
ケーブル延焼防止シート

不燃材料認定番号　NM-1970、NM-0057

ケーブルラックに設置されたケーブルや洞道内に敷設されたケーブルにシートを巻き付ける事で火災によるケーブルの延焼を防止します。

- 洞道に敷設されたケーブルの延焼防止
- 工場等で高温設備近傍のケーブルからの火災発生予防
- 工場設備等のケーブルラック分岐部に設置する事で延焼防止
- 区画貫通部のケーブルの延長部に設置して耐火性能向上

【工場施工例】



製品特長

①耐火性能：

●IEEE 383準拠にて評価を実施
ケーブル損傷距離:400mm以下で基準を大幅にクリア

「延焼防止シート有り」

「延焼防止シート無し」

②環境配慮：

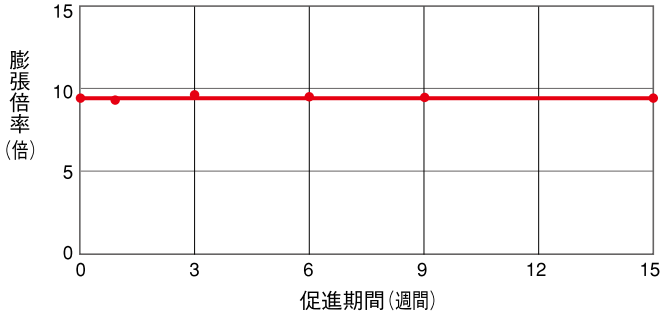
●ハロゲン化合物等　非含有
●粉塵発生　無（エアエロージョン法（財)建材試験センター）
●ホルムアルデヒド・VOC放散低減型建材
F☆☆☆☆相当（小型チャンバー法（財)建材試験センター）
●アウトガス分析（DHS法（株)住化分析センター）
エステル類・酸化防止剤・シロキサン類　不検出等
※詳細は弊社までご確認ください。

③施 工 性：

●柔軟なシートを巻き付けるだけ
●低温でも柔軟で切断、穴開けも容易
長期的にも柔軟性の低下は小
●固定具は針金やスチールバンドでOK
（材料は現地にて調達ください。）
●ケーブルの更新、増線はシートを開くだけで作業可能

④耐　久　性：

●高温高湿（80℃85%）での環境促進試験にて
フィブロックの膨張性能には大きな変化無し



製品仕様

●延焼防止シート（品番:RCCZE01）
仕 上 げ:　両面アルミ箔ガラスクロス貼り
厚　　さ:　約1㎜
幅　　:　1m
長　　さ:　20m
※受注生産品:納期については弊社営業所にお問い合わせください。

●固　定　具（現地調達）
材　　質:　鉄、SUS、銅などの金属（アルミは不可）
形　　状:　バンド・針金など
固定位置:　シート端部から50㎜、その他　@300㎜以下
（シート幅が1mなので4箇所支持としてください。）
シート取付の両側最端部にフィブロック延焼防止テープ（品番:TBCZE01）使用
テープサイズ/幅 50㎜×長さ20m

区画貫通関連法規

－1－

1.区画貫通とは

建物の防火区画等（壁、床）を給排水管やケーブル等が貫通することです。

2.給排水管等とは

給水管、排水管、通気管、冷温水管、冷媒管などが該当します。

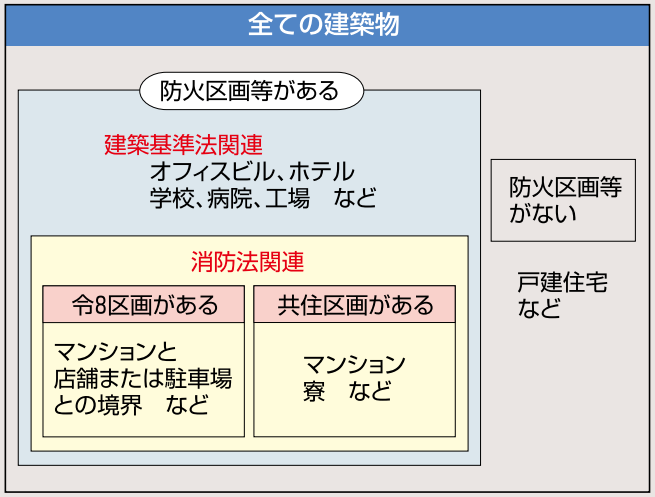
3.防火区画等とは

建築物の火災拡大防止上有効な区画であり、建築基準法では建築物の構造、用途、規模に応じて防火上有用な壁や床で仕切る規定を設けています。建築基準法施行令で下記の①～③が定められています。

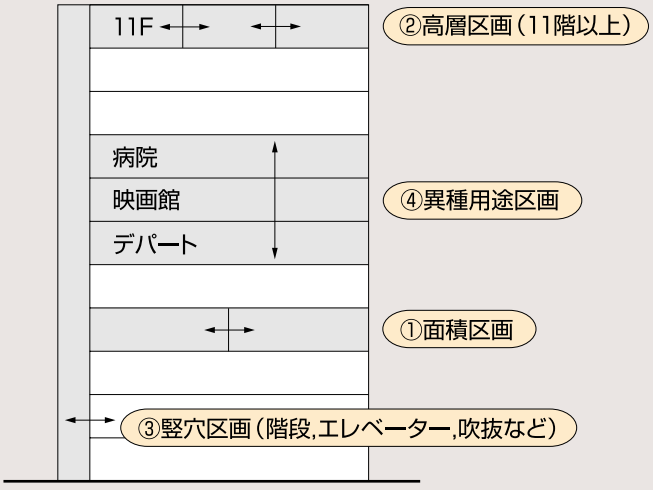
①防火区画（建築基準法施行令第112条）
②木造等の建築物の防火壁（同113条）
③建築物の界壁、間仕切壁、隔壁（同114条）

さらに、消防法では、消防用設備等の設置基準を規定するための令8区画と共住区画があります。

4.建物と区画の種類



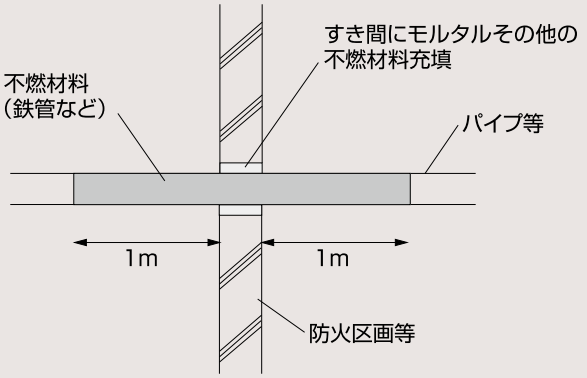
5.防火区画の種類



6.防火区画の貫通方法（建築基準法関連）

防火区画等（壁・床）を給排水管やケーブル等が貫通する手段として、建築基準法施行令第129条の2の5第1項第七号で防火区画等を貫通する管の構造の仕様と性能を以下のイ、ロ、ハで規定しています。

イ）貫通部の両側1mを不燃材料で造る



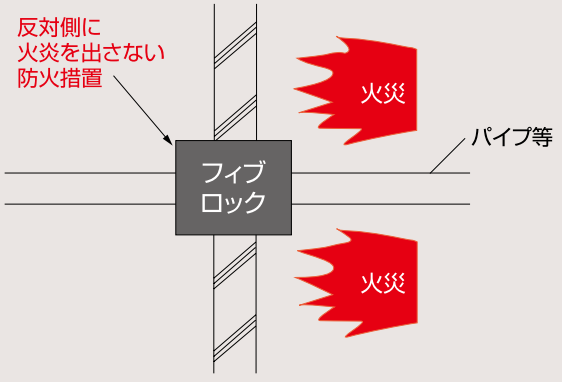
※壁、床の耐火時間に制限はありません。

ロ）国土交通大臣が定めた数値未満の外径の配電管

配電管が貫通する床、壁、柱または梁等の構造部分（防火構造～耐火2時間構造）		
材質	肉厚	外径
難燃材料または硬質塩化ビニル	5.5㎜以上	90㎜（呼び径82）以下

※壁、床、梁は耐火2時間構造まで適用されます（3時間耐火はNG）。

ハ）国土交通大臣の認定をうけた防火措置工法



※壁、床の耐火時間に制限はありません。

防火区画等の種類と要求される区画貫通部の耐火性能時間は以下の通りです。

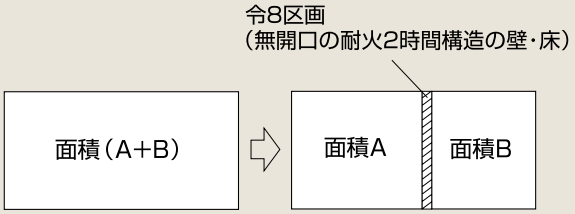
①防火区画（112条;面積・異種用途区画など）→60分間
②木造等の建築物の防火壁（113条）→60分間
③建築物の界壁、間仕切壁、隔壁（114条）→45分間
④上記以外（112条;竪穴区画など）→20分間

区画貫通関連法規
−2−

7.消防法関連の防火区画

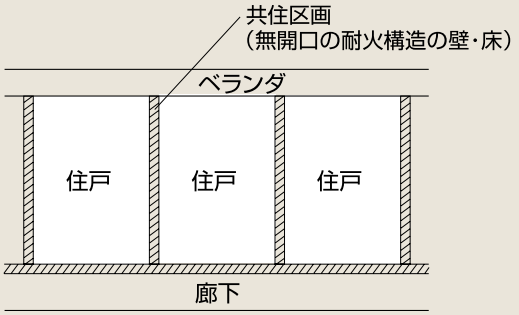
●令8区画（消防法施行令第8条）

耐火2時間構造の壁・床で仕切ることにより、1棟の建物であっても別々の防火対象物（全く別の建物）とみなすために設ける区画です。消防用設備等の設置や維持の規定が、少ない面積としての適用を受けます。



●共住区画

消防法上の「特定共同住宅」に該当する集合住宅で個々の住戸を別々の防火対象物とみなすために、耐火構造の壁・床で仕切られた区画です。その他の規定とあわせて基準を満足することにより、消防用設備等の設置を緩和できます。



8.各区画の壁・床の耐火構造と区画貫通部の耐火要求性能

各区画ごとに以下のように決められています。

		防火区画等	令8区画	共住区画
関連法案		建築基準法施行令第129条の2の5第1項第七号ハ	消防法施行令第8条、消防予53号通知	総務省令第40号、消防庁告示2.4号
壁・床の構造		準耐火構造 耐火構造	耐火2時間構造 鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造 など容易に変更できない耐火構造	鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造 軽量気泡コンクリート（ALC）造 せっこうボード中空壁
配管の用途		配電管、給水管、排水管	原則として給排水管	給排水管、空調用冷温水管、ガス管、冷媒管、配電管など
配管の呼び径		制限なし	呼び径200mm以下	呼び径200mm以下
開口径		実績では0.75㎡が最大	円形：φ300mm以下、矩形：φ300mmの円に相当する面積（0.07㎡）以下	円形：φ300mm以下、矩形：φ300mmの円に相当する面積（0.07㎡）以下
開口相互の離隔距離		なし	穴の直径の大なる方の距離（当該直径がφ200mmの場合は200mm）以上	穴の直径の大なる方の距離（当該直径がφ200mmの場合は200mm）以上 ただし、住戸等と共用部分との間の耐火構造の共住区画にあってはこの限りではない
耐火性能		20分間、45分間、60分間	2時間	1時間
要求性能	遮炎性	イ.非加熱側へ10秒を超えて継続する火炎の噴出がないこと ロ.非加熱面で10秒を超えて継続する発炎がないこと ハ.火炎が通る亀裂等の損傷及び隙間を生じないこと	イ.加熱面以外の面に火災を出す原因となる亀裂その他の損傷を生じないこと ロ.加熱面以外の面に10秒以上継続して火災が出ないこと	イ.加熱面以外の面に火災を出す原因となる亀裂その他の損傷を生じないこと ロ.加熱面以外の面に10秒以上継続して火災が出ないこと
	遮煙性	なし	加熱時間における煙発生量を㎥で表した数値に減光係数を乗じて得た値が0㎥/mであること	加熱時間における煙発生量を㎥で表した数値に減光係数を乗じて得た値が3㎥/m以下であること
	遮熱性	なし	非加熱面温度が200℃以下	非加熱面温度が200℃以下
証明する方法		国土交通大臣認定書	（一財）日本消防設備安全センターの性能評定書（※必須ではない）	（一財）日本消防設備安全センターの性能評定書（※必須ではない）

フィブロックケーブル区画貫通用 Q&A

品　種	質　問	回　答
全　般	認定シールが欲しいのですが	フィブロック各製品箱に同梱している取扱説明書の一部がシール請求書になっております。必要事項を全てご記入・捺印の上ファックスにてお申し込みください。メール便（ポスト投函）にてお届けいたします。
	認定シールはどこに貼ればいいのですか?	決まりはありません。 フィブロックの施工が確認しやすい場所に貼ってください。
	消防法上の共住区画や令8区画に使えますか?	PF管用フィブロックは、共住区画に使用できるよう（一財）日本消防設備安全センターの性能評定を取得しております。 令8区画は原則としてケーブルの貫通が認められておりません。
	コンクリートブロック壁に使用可能ですか?	弊社営業所にお問い合わせください。
	デッキ床に使えますか?	床の最薄部が認定書記載の床の厚み以上あればご使用いただけます。
	貫通穴同士の離隔距離に制約はありますか?	建築基準法上の防火区画では制約はありません。
	2時間耐火を要求された防火区画の壁･床を貫通する場合に使えますか?	使えます。壁・床の耐火時間に関係なく区画貫通の耐火要求性能は最大1時間です。
	壁貫通の場合、フィブロックは壁のどちら側に施工しても良いのですか?	壁のどちら側でも構いません。
	屋外で使えますか?	防水性能はございません。 紫外線及び水がかからないところでご使用ください。
	防火区画壁に位置する梁貫通部に使えますか?	梁貫通の認定自体がありません。所轄の行政機関等にご確認ください。
鋼製電線管用	ケーブルが貫通していない予備配管に使えますか?	弊社営業所にお問い合わせください。
	フィブロック固定用の被覆付針金のかわりに、樹脂製インシュロックが使えますか?	使えません。被覆付針金をご使用ください。
	厚鋼、薄鋼、ネジ無し、ネジ有りの全てに使えますか?	JIS C 8305で規定される電線管の全てにご使用になれます。
ＰＦ管壁用	使用可能な埋め戻し材を教えてください。	「セキスイ耐火パテ」をお薦めします。その他の使用可能な製品については、弊社営業所にお問い合わせください。
	3本通したとき、PF管シートが三本の中心部にありませんが使えますか?	使えます。
	貫通できるケーブルの本数に制限はないのですか?	本数に制限はありませんが、総導体断面積に制限があります。
	マンションの共住区画の壁貫通に使用できますか?	共住区画に使用するために必要な（一財）日本消防設備安全センターの性能評定を取得しております。
	PF管、CD管が途中で切断されている場合でも使えますか?	弊社営業所にお問い合わせください。
	PF管、CD管とケーブルが混在する場合に、まとめてフィブロックを巻き付けてもいいですか?	全てまとめて巻き付けないでください。PF管、CD管は各1本ずつ、CVTやCET等の強電もそれぞれ1本ずつ、残り弱電はまとめて一巻きにて施工してください。
	ケーブルが貫通していない予備配管に使えますか?	使えません。
丸穴床用	耐火パックが破れたのですが、使えますか?	使えません。破れていない製品をご使用ください。

積水化学工業株式会社
高機能プラスチックスカンパニー 耐火材料営業所
〒105-8450 東京都港区虎ノ門2-3-17(虎ノ門2丁目タワー) TEL03(5521)0545
http://www.sekisui.co.jp/fp/

※印刷のため製品の色調は実物とは異なる場合があります。
※改良のため予告なく仕様変更する場合があります。

2014年02月 改訂11版
FP005K1402GN